

シラバス参照

科目名	フィットネスの理論と実技
科目コード	N11R-128
科目責任者(所属)	大岡 直美
科目担当者	大岡 直美
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	身体運動の適切な方法を理論及び実践で学び、心身ともに健康で充実した生活を送るための基礎能力を身につける。年間を通じて定期的に身体を動かすことによって、適度な運動習慣の維持・促進が図られる。実践実技の習得により、健康的な生活を送るにあたり生涯に渡って身体運動を行う必要性について知識を深め理解することを目的とする。
到達目標	1. 身体の構造を理解し、身体運動の基本動作を実践できる。 2. 身体運動の基本動作を理解・実践し、自ら継続できる。 3. 実践を通じて自分の体調の変化に気付くことができる。 4. 他の人とのコミュニケーションを通じて、他の人の身体や意識の違いを理解し、自身の身体と意識について振り返ることができる。(DP1-レベルⅠ、Ⅳ)
学修(教育)方法	講義・実習
評価方法(1) 総合的評価の対象	<p>授業への取り組み(振り返りシートへの記入)→70%、レポート等・課題提出物→20%、意欲・積極性・態度→10%</p> <p>レポート等・課題提出物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体の構造と身体運動の基本動作の理解度 ・自身の身体への意識 ・実践を通じた自分の身体の変化への気付き <p>意欲・積極性・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体運動の準備:運動実技にふさわしい服装(Tシャツ、ジャージ上下等、室内運動シューズ)。 ・時計・アクセサリ類は外す。タオル、飲料水、筆記用具の準備。 ・自己の健康状態の把握(体調不良時は申し出る) ・協調性(教員の指示した運動を行う) ・コミュニケーション(教員の説明時に私語はしない)
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して、授業への取り組み、レポート等課題提出物、授業への意欲・積極性・態度を総合的に評価する。また長期休暇前や各種目について、定期的に振り返りシートへの記入やレポート等の課題提出を求める。これも評価の対象とする。 ・配点は授業への取り組み70%、レポート等課題提出物20%、意欲・積極性・授業態度10%とし、採点を行う。 ・授業の性質上、欠席及び遅刻に関しては厳しく対処する。遅刻は3回で1回の欠席とする。 ・基本的に全出席とする。また、授業回数の2/3以上の出席が単位認定の最低条件となる。 ・その他の細かい内容については授業時に随時説明する。 <p>「生涯にわたる自己研鑽の必要性を理解できる。(A-9-1①)」</p> <p>「自己教育力を高める方法について理解し個々が実施可能な方法を検討し実践できる。(A-9-1③)」</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>講義の知識理解度、実践実習について総合的に評価し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<p>(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目(特になし)</p> <p>(2) 事前学習/事後学習の内容・時間(授業内容の事前把握やゲーム等のルール、特性について調べておくこと。また授業で行った動きの反復練習をし、日頃から運動習慣を身に付けておくことが望ましい。)</p> <p>(3) 課題のフィードバック方法(レポート等の課題提出)</p> <p>(4) 受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど)</p> <p>(健康状態の把握。授業中に適宜資料を配付する。運動実技にふさわしい服装に着替えること。Tシャツ、ジャージ上下等、室内運動シューズ、タオル、飲料水、筆記用具の準備をすること。授業時間内は時計、アクセサリ類は外すこと。)</p>

教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『分冊 解剖学アトラス I』	(訳者)越智淳三	文光堂 1984	
	2.	『女性版 ザ・スポーツメディスン・ブック』	ゲーブ・マーキン、モナ・シャンゴールド	ブックハウス・エイチディ 1987	
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/18(木)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション:フィットネスとは？			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/04/18(木)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション:フィットネスとは？			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/04/25(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	準備運動①(姿勢と色々な動き)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/04/25(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	準備運動①(姿勢と色々な動き)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/05/09(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	準備運動②(姿勢と色々な動き)			
	担当者(所属)	大岡 直美			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/05/09(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	準備運動②(姿勢と色々な動き)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/16(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ウォーキング			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/16(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ウォーキング			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/05/23(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ランニング			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/05/23(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ランニング			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/05/30(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(動的ストレッチ①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/05/30(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(動的ストレッチ①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/06/06(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(動的ストレッチ②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/06/06(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(動的ストレッチ②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/06/13(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(静的ストレッチ①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/06/13(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(静的ストレッチ①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2024/06/20(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(静的ストレッチ②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2024/06/20(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(静的ストレッチ②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2024/06/27(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	筋カトレーニング①			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19

20.	2024/06/27(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	筋カトレニング①			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2024/07/04(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	筋カトレニング②			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2024/07/04(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	筋カトレニング②			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/07/11(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(下肢を中心に①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2024/07/11(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(下肢を中心に①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2024/09/05(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(下肢を中心に②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2024/09/05(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(下肢を中心に②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2024/09/12(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10

	タイトル	ストレッチング(上肢を中心に①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2024/09/12(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(上肢を中心に①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2024/09/19(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(上肢を中心に②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2024/09/19(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(上肢を中心に②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2024/09/26(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(体幹・頭部を中心に①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31
32.	2024/09/26(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(体幹・頭部を中心に①)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				32
33.	2024/10/03(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング(体幹・頭部を中心に②)			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				33
34.	2024/10/03(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング(体幹・頭部を中心に②)			

	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				34
35.	2024/10/10(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	エアロビック運動①			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				35
36.	2024/10/10(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	エアロビック運動①			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				36
37.	2024/11/07(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	エアロビック運動②			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				37
38.	2024/11/07(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	エアロビック運動②			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				38
39.	2024/11/14(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	コンディショニング&リラクゼーション①			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				39
40.	2024/11/14(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	コンディショニング&リラクゼーション①			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				40
41.	2024/11/21(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	コンディショニング&リラクゼーション②			
	担当者(所属)	大岡 直美			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				41
42.	2024/11/21(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	コンディショニング&リラクゼーション②			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				42
43.	2024/11/28(木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	コンディショニング&リラクゼーション③			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				43
44.	2024/11/28(木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	コンディショニング&リラクゼーション③			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				44
45.	2024/12/12(木)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				45
46.	2024/12/12(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				46

シラバス参照

科目名	心理学
科目コード	N11R-129
科目責任者(所属)	宮脇 郁
科目担当者	宮脇 郁
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	適切な看護を行うには、患者様やご家族の心と行動に配慮する必要がある。本講義では心理学のいくつかの分野を学ぶることにより、心と行動を理解するための知識を習得していく。主に取り上げるトピックは、性格、ストレス、カウンセリング、発達である。これらのトピックの知識を、実生活や看護の場面に生かしていくことを目指す。															
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・心理学の研究方法を説明できる ・代表的な性格理論と性格テストを挙げられる(DP1-レベルⅡ) ・ストレスが心身に与える影響を説明し、ストレスマネジメントの方法を考案できる(DP3-レベルⅣ) ・代表的な心理療法を挙げて説明できる(DP1-レベルⅡ) ・傾聴・受容・共感の姿勢で人の話を聴くことができる(DP1-レベルⅣ) ・子どもの発達の流れを説明できる(DP3-レベルⅡ) 															
学修(教育)方法	講義 知識の活用・創造:いくつかのテーマについては、学んだことを活用するために、論述による演習問題に取り組んでもらう。															
評価方法(1) 総合的評価の対象	授業への積極的参加度10%、提出物20%、定期試験70%															
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ul style="list-style-type: none"> ・心理学の研究方法を説明できる ・代表的な性格テストと性格理論を挙げられる[C-2-1)-(3)②] ・ストレスが心身に与える影響を説明し、ストレスマネジメントの方法を考案できる[C-2-1)-(2)⑩] ・代表的な心理療法を挙げられる[C-5-2)⑨] ・傾聴・受容・共感の姿勢で話を聞くことができる[D-1-1)②] ・子どもの発達の流れを説明できる[C-3-3)-(2)②][C-3-3)-(2)③] 															
評価方法(3) 評価基準	授業への積極的参加度、提出物、定期試験を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。															
事前・事後学修																
受講上の伝達事項	<ul style="list-style-type: none"> ・この授業で扱うトピックは、いずれも非常に身近なものである。よって事前学習として、自分自身や身の回りに各トピックに関連した事例を探しておくこと。そして事後学習として、学んだことをその事例に当てはめて説明するようにすること。 ・教科書は指定しない。資料を適宜配布する。 															
教科書																
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『心理学・入門-心理学はこんなに面白い(改訂版)』</td> <td>サトウタツヤ・渡邊芳之</td> <td>有斐閣 2019</td> <td>978-4641221383</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『パーソナリティ心理学』</td> <td>榎本博明・他</td> <td>有斐閣</td> <td>978-4641123779</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『心理学・入門-心理学はこんなに面白い(改訂版)』	サトウタツヤ・渡邊芳之	有斐閣 2019	978-4641221383	2.	『パーソナリティ心理学』	榎本博明・他	有斐閣	978-4641123779
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN												
1.	『心理学・入門-心理学はこんなに面白い(改訂版)』	サトウタツヤ・渡邊芳之	有斐閣 2019	978-4641221383												
2.	『パーソナリティ心理学』	榎本博明・他	有斐閣	978-4641123779												

			2009	
3.	『要説 パーソナリティ心理学』	鈴木公啓	ナカニシヤ出版 2023	978-4779517150
4.	『ストレスに負けない生活』	熊野宏昭	筑摩書房 2007	978-4480063762
5.	『ストレス・マネジメント入門[第2版]』	中野敬子	金剛出版 2016	978-4772414722
6.	『カウンセリングの理論』	国分康孝	誠信書房 1981	978-4414403084
7.	『プロカウンセラーが教えるはじめての傾聴術』	古宮 昇	ナツメ社 2012	978-4816353475
8.	『よくわかる乳幼児心理学』	内田伸子	ミネルヴァ書房 2008	978-4623050000
9.	『思春期・青年期のこころ[改訂版]』	平石賢二	北樹出版 2011	978-4779303081
10.	『問いからはじめる発達心理学』	坂上裕子・他	有斐閣 2014	978-4641150133
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/08/26(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	イントロダクション、心理学の研究方法			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/08/26(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	性格1(性格の理解)			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/09/02(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	性格2(性格の理論)			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/09/02(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	ストレス1(ストレスが与える影響)			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/09/09(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	ストレス2(ストレスと付き合い方)			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/09/09(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	心理療法とカウンセリング			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/09/30(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	発達1(乳児期、幼児期)			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/09/30(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	発達2(児童期、青年期以降)、まとめ			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/10/07(月)	3時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	宮脇 郁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名	生物としての人間
科目コード	N11E-132
科目責任者(所属)	石井 泰雄
科目担当者	石井 泰雄
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	ヒトのからだは地球上の生物に共通する基本原理の上に成り立っている。その一つが細胞である。細胞は生命と呼ぶにふさわしいすべての活動を営むことのできる最小単位である。ヒトの場合、多数の細胞が集まって器官(系)をつくり、それらが連携してはたらくことで個体としての活動を維持している。本科目では、細胞の構造、細胞の営む生命活動、「生命の設計図」DNAとそのはたらき、器官(系)のつくりとはたらき、受精およびヒトのからだができる過程、などについて学ぶ。これらの知識は、現代の科学や医療における生命観を理解し、「根拠に基づく看護」を実践する上での基盤となる。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各器官系の基本的な構造と機能を説明できる。(DP1-レベル1) 2. 原核細胞および真核細胞の構造を説明できる。(DP1-レベル1) 3. 細胞小器官を列挙し、それらの主な働きを説明できる。(DP1-レベル1) 4. 細胞呼吸の大まかな流れを説明できる。(DP1-レベル1) 5. 体細胞分裂と減数分裂の過程を説明できる。(DP1-レベル1) 6. 遺伝の基本原理を説明できる。(DP1-レベル1) 7. DNAの複製および転写・翻訳の過程を説明できる。(DP1-レベル1) 8. ヒトの発生の大まかな流れを説明できる。(DP1-レベル1) 				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総合的評価の対象	定期試験50%、レポート等の提出物50%				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>ゲノムと染色体と遺伝子、遺伝の基本的機序を説明できる。C-3-1)-(1)①</p> <p>細胞周期と細胞分裂を説明できる。C-3-1)-(1)②</p> <p>細胞の構造を説明できる。C-3-1)-(1)③</p> <p>受精から細胞分裂、器官形成の過程について説明できる。C-3-3)-(1)①</p> <p>人体を構成する4つの組織(上皮組織、支持組織、筋組織、神経組織)を説明できる。C-3-1)-(2)①</p>				
評価方法(3) 評価基準	筆記試験結果および提出物を総合し、100点満点にて点数化する。S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	講義資料を読んで講義に参加すること。各自の理解度や興味に応じた参考書を手し、それを用いて各回授業後に講義の内容を振り返ること。参考書の例を以下に示す。				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『エッセンシャル キャンベル生物学』	Eric J.Simon	丸善 2016	9784621300992
	2.	『スター生物学 第6版』	Starr, C	東京化学同人	9784807920556

			2013	
3.	『系統看護学講座 基礎分野 生物学 第10版』	高畑雅一・増田隆一・北田一博	医学書院	9784260031899
			2019	
4.	『基礎から学ぶ生物学・細胞生物学』	和田勝	羊土社	9784758120654
			2015	
5.	『ビジュアルコア生物学』	Eric J.Simon	東京化学同人	9784807909568
			2019	
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/12(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	科目の概要、生物とは何か			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/04/16(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	ヒトのからだ(1)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/04/18(木)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	ヒトのからだ(2)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/04/19(金)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	ヒトのからだ(3)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/04/26(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	生体を構成する物質			
	担当者(所属)	石井 泰雄			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/05/17(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	生物とエネルギー (1)			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/24(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	生物とエネルギー (2)			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/07(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	原核細胞と生命の歴史			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/06/14(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	真核細胞の構造			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/06/21(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	体細胞分裂と減数分裂			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/06/28(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	遺伝子と遺伝 (1)			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/07/05(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	遺伝子と遺伝 (2)			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/07/10(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	遺伝子と遺伝 (3)			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/09/06(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	遺伝情報の変化と進化			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/20(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	ヒトの発生			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/09/27(金)	3時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

シラバス参照

科目名	社会と人間
科目コード	N11E-133
科目責任者(所属)	諏訪 茂樹
科目担当者	諏訪 茂樹
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	個人—集団—社会という図式に基づき、社会学のキーワードを用いながら、社会的な存在としての人間への理解を深めるとともに、生きる意味や働くことの意味についても理解を深める。			
到達目標	1. 人間の社会的側面や実存的側面について、理解することができる。(DP1-レベルⅢ) 2. 人々の暮らしを社会との関係で理解することができる。(DP2-レベルⅠ) 3. 生きることや働くことの意味を、他者や社会との関係で理解することができる。(DP3-レベルⅡ)			
学修(教育)方法	講義、課題レポート			
評価方法(1) 総括的評価の対象	授業への参加度が50%、レポートが50%とする。			
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	多様な性の在り方について理解できる。[C-2-1)-(3)①] 固有な生活の中で形成される心や人格の関係を理解できる。[C-2-1)-(3)②] 人間の成長・発達に伴う生活行動・コミュニケーション・情緒・社会的役割の変化を理解できる。[C-2-1)-(3)③] 地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解できる。[C-2-1)-(3)④] 個の特性に応じて生活することの重要性を理解できる。[C-2-1)-(3)⑤]			
評価方法(3) 評価基準	授業への参加度が50%、レポートが50%とし、総合的に評価する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。			
事前・事後学修				
受講上の伝達事項	事前学修: 毎回のテーマ(授業タイトル)を事前に確認し、自分の考えをまとめておくこと。 事後学修: 「気づいたこと、思ったこと」と「講義復習テスト」に回答する。			
教科書				
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年 ISBN
	1.	『夜と霧 新版』	V・E・フランク(池田訳)	みすず書房 2002 2147483647
	2.	『人間をみつめて』	神谷美恵子	河出書房新社 2014 4309022812
	3.	『ダメじゃないんじゃないんじゃない』	はらだ 有彩	KADOKAWA 4041117267

関連リンク

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/18(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と私1 lとme			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/04/18(木)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と私2 自己概念			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/04/25(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と他者1 孤立と孤独			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/04/25(木)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と他者2 重要な他者、他者関係の広がり			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/05/16(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と集団1 家族の基礎			
	担当者(所属)	酒井 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2024/05/16(木)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と集団2 家族の多様化			
	担当者(所属)	酒井 幸子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/23(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と集団3 地域			
	担当者(所属)	酒井 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/23(木)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と集団4 職場			
	担当者(所属)	酒井 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/05/30(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と集団5 サポートネットワーク			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/05/30(木)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と集団6 組織とチーム			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/06/13(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と社会1 少子・超高齢社会			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/06/13(木)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と社会2 社会変容とマイノリティの誕生			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/06/20(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と社会3 ジェンダーギャップと看護師不足			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/06/20(木)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と社会4 生きることと働くことの意味			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/06/27(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	社会と人間のまとめ			
	担当者(所属)	酒井 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	音楽
科目コード	N11E-134
科目責任者(所属)	田仲 朋子
科目担当者	田仲 朋子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	ミュージックベルの演奏を行う上で、演奏技術の習得に加え曲想を考えて演奏することを学ぶ。また、心を合わせる重要性を理解し、仲間と作り上げる喜びを感じながら演奏する。
到達目標	演奏技術の向上 <ol style="list-style-type: none"> 1. 持ち方 2. 音名と音階 3. 姿勢 4. 楽譜 5. リズム 音楽を通しての人間形成 <ol style="list-style-type: none"> 1. 協調性 2. 感性
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の 対象	出席状態 40%、学習態度 40%、レポート等の提出物 20%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<ul style="list-style-type: none"> ●演奏技術 → 正しい持ち方と姿勢で音の鳴らし方を考える。 ●楽曲の理解 → 音名、リズムを正確に読み、曲想を理解して、気持ちを込めて演奏できる。 ●協調性 → 他の音を聴き分け、協調することの必要性を理解できる。
評価方法(3) 評価基準	出欠、学習態度、レポートを総合して評価する。 S.(90-100)、A.(80-89)、B.(70-79)、C.(60-69)、D.(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修	
受講上の伝達 事項	<p>毎回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラインマーカーあるいは色鉛筆 2～3色 ・授業での内容、感想等を短くまとめて提出する。 <p>資料は、授業中に適宜配布する。</p> <p>事前学修: 講義資料を読んで参加する。 事後学修: 講義内容を復習する。</p>
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/17(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)奏技術1			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/04/24(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)演奏技術2			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/05/08(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)演奏技術3			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/05/22(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)演奏技術5			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/06/12(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)鑑賞			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2024/06/19(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)鑑賞			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
7.	2024/06/26(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)演奏技術5			

	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/07/03(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)演奏技術5			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/10(水)	2時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	(対面授業)鑑賞			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
10.	2024/09/04(水)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	(対面授業)鑑賞			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
11.	2024/09/11(水)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	(対面授業)奏技術7			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/18(水)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	(対面授業)演奏技術8			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/18(水)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	(対面授業)演奏技術9			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/10/02(水)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	(対面授業)演奏技術10			
	担当者(所属)	田仲 朋子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/10/09(水)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	(対面授業)演奏技術11			
	担当者(所属)	田仲 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	美術
科目コード	N11E-135
科目責任者(所属)	伊東 玲子
科目担当者	伊東 玲子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	現代社会は利益と効率に追われ、人間の本来持っている能力である創造性と感受性が軽視されている。美術を通して医者と患者の間の立場に立つ人の感性を高め、豊かな情操を養い、人間性を豊かにする。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 無からものを産みだす創造の喜びを体験し、創造的な能力を高める。 2. 観ることによって、鑑賞の能力を伸ばし、感性を高め、美意識を磨く。 3. 人体を描くことで、人間を考え、その美を知る。 4. 自ら表現することで、潜在能力としてある各々の描く可能性を知り、自己を見つめ考える。 5. 美術、芸術、文化に対する理解と愛を深める。 			
学修(教育)方法				
評価方法(1) 総括的評価の 対象	作品提出90% 参加の態度10%			
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<ul style="list-style-type: none"> ・自画像 ・人物画 ・静物画 ・抽象画 ・古典の模写 			
評価方法(3) 評価基準	出席状況と作品提出数、授業への取り組みや作品の完成度を総合的に評価します。			
事前・事後学修				
受講上の伝達 事項	<p>制作が中心となる講座のため受講者の上限を20名程度とします。希望者が多い場合は抽選となります。</p> <p>事前学修・資料プリントを読んで講義に参加する。 事後学修・当日の課題を終わらせ、配布されたプリント等を読み理解を深める。</p>			
教科書				
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年 ISBN
	1.	『日本の絵巻6 鳥獣人物戯画』	小松茂美	中央公論社 1987 2147483647
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき				

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/23(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/04/23(火)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	描く日常			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/05/21(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	描く青春1			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/05/21(火)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	描く青春2			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/06/25(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	鳥獣人物戯画の模写1			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2024/06/25(火)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	鳥獣人物戯画の模写2			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
7.	2024/09/24(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	描く心1			

	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/09/24(火)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	描く心1			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/19(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	あかりを作る1			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/11/19(火)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	あかりを作る2			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/12/10(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	あかりを作る3			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/12/10(火)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	あかりを作る4			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/14(火)	3時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	雑絵を描く1			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/01/14(火)	4時限	講義	未定	13:55-15:05
	タイトル	雑絵を描く2			
	担当者(所属)	伊東 玲子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/01/14(火)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	雑絵を描く3			
	担当者(所属)	伊東 玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	論理学
科目コード	N11E-136
科目責任者(所属)	古田 知章
科目担当者	古田 知章
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	<p>多様な価値観が存在する現代では、プライベートや仕事の場など日常生活のさまざまな場において、その場の状況や相手の主張を的確に理解し、それに対しての自分の主張を明確かつ正確に伝えるといった「実践的な思考力」や「コミュニケーション能力」が求められています。この講義では、思考やコミュニケーションを基礎づける「言葉」や「記号を用いた思考の道筋」を「論理学」を通して学ことで、「言葉」と「思考」に対する意識を高め、日常の活動へと活かすことを目的とし、このなかでは、人間の生きることと論理との関係、言語や記号による表現とその意味の成立、主張の整合性などの論理についての基礎的知識を学ぶとともに、日常的な思考やコミュニケーションといった実際の場面での論理のあり方も検討していきます。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 言葉を使うことが人間として生きることの本質にかかわることを実感する。 2. 言葉の意味がどのように成立するのかを知る。 3. 言葉や主張の意味が、その場の状況や対話相手との関係性によって変化することを学ぶ。 4. 正しい形式で言葉をつなぎ、状況に応じた言葉の選択や主張の形成ができるようになる。 5. 他者の主張の内容を把握し、その正しさの判断ができるようになる。 				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総合的評価の対象	試験100%によって評価する。				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>以下の項目に関する理解</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生きることと論理 2. 出来事に対する論理の立場 3. 意味の成立と言葉の連関 4. 主張の含む内容と形式 5. 主張の正しさとその根拠 6. 主張の真偽判断 				
評価方法(3) 評価基準	上記の評価項目に関する類題と応用問題等の試験の成績を、規定のGPA基準に従って評価する。				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	<p>事前学修 前回までの内容を復習・整理し、講義の出発点を確認しておく。 事後学修 講義のノートとスライドを参照して内容の整理と復習を行い、講義復習テストに回答する。</p> <p>日常の研究や生活における論理的な考え方や言葉の使い方を意識しながら論理に真摯に向き合うことで、正しく言葉を用いて主張を形成し、さらには、その主張の正当性を判定するための論理力を養っていきましょう。</p>				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『論理トレーニング』	野矢茂樹	産業図書 2006	978-4782802113
	2.	『論理学入門』	近藤洋逸、好並英司 著	岩波書店	978-4000208918

関連リンク

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/08/28(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	イントロダクション 人間の生きることと論理			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/08/28(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	論理的発想 出来事に対する論理の立場			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/09/04(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	論理の基本原則 矛盾律と排中律			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/09/04(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	意味の成立と言葉の連関			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/09/11(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	意味の成立と状況との関係 文化・システムを巡る問題			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2024/09/11(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	主張の基本的形式とその内容			
	担当者(所属)	古田 知章			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/09/18(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	命題の図式化 オイラーの図とヴェン図			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/09/18(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	様々な主張の仕方 様相命題と条件命題			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/09/25(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	条件命題の形式と真偽関係			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/09/25(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	主張の真偽判断とその根拠 ヴェン図を用いた判断の仕方			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/10/02(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	推論の基本形と真偽判断			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/10/02(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	推論の応用(1) 命題を基本単位とした推論			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/10/09(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	推論の応用(2) 対偶の問題			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/10/09(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	日常的な推論			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/11/06(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	まとめの練習問題			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/11/13(水)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	古田 知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

シラバス参照

科目名	生活科学論
科目コード	N11E-137
科目責任者(所属)	佐々木 唯
科目担当者	佐々木 唯
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	現代の生活に関わる諸問題について、生活者の視点から、生活環境と関連づけて理解するとともに、地域住民の生活や自身の生活を通して、人間生活と健康との関りを全体的にとらえ、よりよい方向性を見出そうとする力を身につける。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現在の生活様式を歴史の中に位置づけて説明できる。(DP2-レベルⅠ) 2. 衣・食・住生活に関して、それぞれその現代的課題を列挙できる。(DP2-レベルⅡ) 3. 消費生活に関わる諸問題を例示し説明できる。(DP1-レベルⅢ) 4. 家族の変化と家庭生活の諸問題について説明できる。(DP2-レベルⅣ) 5. 人をとりまく環境について、その問題点を説明できる。(DP1-レベルⅤ) 6. 生活に関する諸問題について、それに対する新たな取り組みを列挙できる。(DP1-レベルⅤ)
学修(教育)方法	<p>講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識の定着・確認：ワークシートの作成、Formsによる簡単なTEST ・意見の表現・交換：グループワーク(ロールプレイング)、ディスカッション、プレゼンテーション
評価方法(1) 総合的評価の対象	参加の態度30%、ワークシート等の提出物40%、定期試験30%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>B 社会と看護学 C 看護の対象理解に必要な基本的知識 E 多様な場における看護実践に必要な基本的知識</p> <p>地域の人々の生活、文化、環境、社会経済等、地域の特性を捉える方法について説明できる。[B-1①] 環境の現状や課題、環境と健康・生活との関連について説明できる。[B-2-2②] ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。[B-2-3①] 栄養・食生活と健康との関連について説明できる。[B-2-3②] 統計資料をデータベースや文献・図書から検索し活用できる。[B-2-6⑤] 衣生活に関わる行動と意味について理解できる。[C-2-1)-(2)⑩] 生活における仕事と余暇について理解できる。[C-2-1)-(2)⑪] 各生活行動を統合して対象者の生活について理解できる。[C-2-1)-(2)⑫] 家族の社会化機能を理解できる。[C-2-2⑦] 生活の場としての地域・社会の意味を説明できる。[C-2-3①] 生活とは何か、生活と環境や文化との関係を説明できる。[C-2-3②] 地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について説明できる。[C-2-4①] 地域社会において他者への依存と自立のバランスが生活に及ぼす影響について理解できる。[C-2-4②] 暮らしの場(自宅、施設等)や地域の特性について説明できる。[E-1-1⑧]</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>中間試験、定期試験、実習評価を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、 C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> (1)受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目 特になし (2)事前学習/事後学習の内容・時間 資料・文献を読む(2時間)、ワークシート作成、中・高家庭科の復習(2時間) (3)課題のフィードバック方法 ワークシートは必要に応じ、添削して返却する。 (4)受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど) 必要に応じて資料を配信する。

教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『住まいのデザイン』	佐々木唯 他	朝倉書店 2015	978-4254630053
	2.	『生活科学』	山本直成 他	オーム社 2017	978-4274050695
	3.	『新編生活科学 <第2版>』	藤城 敏幸	東京教学社 2022	978-4808260095
	4.	『自然と社会と心の人間学 生きてく、生きてる、生きること』	佐々木唯 他	一藝社 2020	978-4863592094
	5.	『生活を科学する』	横川公子 他	光生館 2014	
	6.	『生活の科学』	中根芳一 他	コロナ社 2003	978-4-339-07801-5
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/15(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	I. オリエンテーション			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/04/22(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	I. 生活科学の概念と歴史			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/04/22(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	II. 生活科学と暮らし 生活様式の変化			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

4.	2024/05/13(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	II. 生活科学と暮らし 環境・健康			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/05/20(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	II. 生活科学と暮らし 住生活			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/05/20(月)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	II. 生活科学と暮らし 食生活			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/27(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	II. 生活科学と暮らし 衣生活			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/27(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	II. 生活科学と暮らし 家族・福祉			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/06/03(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	III. 生活科学の展開 生活行為の理解—人間工学に基づく—			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/06/03(月)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	III. 生活科学の展開 パーソナルスペースとインテリア計画			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/06/10(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05

	タイトル	Ⅲ. 生活科学の展開 身の回りのユニバーサルデザイン			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/06/17(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	Ⅲ. 生活科学の展開 バリアフリー体験			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/06/17(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	Ⅲ. 生活科学の展開 環境工学の基礎			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/06/24(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	Ⅲ. 生活科学の展開 採光・通風を考える			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/06/24(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	Ⅲ. 生活科学の展開 現代的課題への応答			
	担当者(所属)	佐々木 唯			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	倫理学A
科目コード	M11E-138
科目責任者(所属)	磯部 悠紀子
科目担当者	磯部 悠紀子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	<p>倫理学Aでは広く倫理学全体に目を向けていく。 倫理学と聞いてどんなことをイメージするだろうか。高校での倫理の印象から、人名や用語を覚えなくてはと思う人もいるかもしれない。しかしそれは試験というシステムがそうさせているだけのことだ。実際の倫理学は、人間について、また人生について、視野を広げ深く思考する学問である。本当の意味で倫理を学ぼうとするならば、自分の心で感じ取り、自分の頭で考え、自分の言葉で表現することが求められる。医療にかかわる倫理というと、生命倫理や医療倫理が思い浮かぶ。とはいえそうした比較的新しい応用的な領域でも、土台には、倫理学の脈々たる歴史に裏打ちされた基礎的な理論がある。倫理的なものの見方を体得し、自己の陶冶へと結びつけていくには、基礎となる理論を幅広くおさえたうえで応用的な理論を視野に入れることが肝要となる。 そこで倫理学Aでは以下を到達目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 倫理学の基礎的な理論について理解し、説明できる。 2. 基礎的な理論と応用的な理論とのつながりを理解し、説明できる。 3. それらを踏まえて自分の経験を分析したり、自分の考えとその根拠を説明したりできる。
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-① 倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-② 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-② 省察(振り返り)を実践できる。 II-2-A-(1-2)-③ 真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-② 学習の中で興味を持ったことを自ら学べる。 II-2-D-(3-4)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>講義への参加姿勢(毎回のリアクションペーパーへの取り組みと質を含む)を50%、期末レポートを50%で評価する。 ただし期末レポートを提出するには、当該科目の授業に3分の2以上の出席がレポート提出資格として必要である。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>自らの言動に責任を持ち、講義内容と真摯に向き合っている。 リアクションペーパーを通して学ぶ姿勢を伝えられている。 倫理学の基礎的な考えかたを理解し、説明できる。 応用的な理論を理解し、説明できる。 基礎的な考えかたと応用的な理論との結びつきを説明できる。 倫理的見地から自分の経験を分析することができる。 倫理的見地から自分の考えを論理的に述べるができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している(90%以上)、A.良く理解している(80%以上 90%未満)、B.平均的に理解している(70%以上 80%未満)、C.最低限は理解している(60%以上 70%未満)、D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<p>各回のテーマに沿って講義を行う。教科書は指定せず、授業担当者が作成したレジュメを用いる。参考文献は適宜提示する。 授業時間の終わりにはリアクションペーパーの提出を求める。リアクションペーパーも成績評価のための重要な資料の1つである。つねに参加姿勢が問われていることを忘れないでほしい。前述のように、自分の心で感じ取り、自分の頭で考え、自分の言葉で表現することが求められる。 リアクションペーパーでの反応や質問には、次の授業にてフィードバックを行う予定である。 講義の前にはレジュメとノートを整理して読み返し、内容を振り返っておくこと。 倫理的な主題は日常の中にもあちこちにある。それに気づくかどうかでも学習には大きな違いが生まれる。日頃から自分なりにアンテナを立て、思考を巡らせる癖をつけてほしい。 モラルや品位を疑われるような行為は厳に慎むこと。</p>
教科書	

参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	イントロ: 倫理学について			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/05/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について① 道徳と幸福は両立するか			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/05/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について② 道徳意識の由来			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/05/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について③ 幸福主義と安楽死			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/06/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	帰結主義の倫理学① 利己主義から考える			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/06/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	帰結主義の倫理学② 功利主義と生命倫理、その問題点			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	映像視聴①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	前半の振り返り			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐる① 格差社会と無知のヴェール			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐる② 自由・平等・所有			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐる③ QOLとしてのケイパビリティ			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	倫理的な振舞い① 人格論・パーソン論			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	倫理的な振舞い② 責任の問題と応用倫理			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13

14.	2024/09/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	映像視聴②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	後半の振り返りと総括			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	倫理学B
科目コード	M11E-139
科目責任者(所属)	磯部 悠紀子
科目担当者	磯部 悠紀子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	<p>倫理学Bでは生命の倫理に焦点を合わせていく。人はいつか必ず死を迎える。その意味において、死は本来、つねに日常と隣り合わせのものである。医療に携わる立場であれば、専門的な知識や技術というフィルターの間隙に、ある程度距離を取って死を捉えることができよう。自分自身の死ではないという第三者性もある。一方、医療を受ける人々の多くはそうした専門的なフィルターを持ち合わせていないばかりか、死と対峙するのは本人であり家族である。死のみならず、生命にかかわる現象全般に言えることだが、医療を施す側と医療を受ける側の間には当然ながら捉えかたの違いがある。将来的に医療に携わろうとするなら、死について、またその手前にある生命の倫理について、専門性の枠にとらわれないところから、一度じっくりと思考を巡らせておくことには一定の意味があるはずである。</p> <p>そこで倫理学Bでは以下を到達目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命の倫理において問題となることからを理解し、説明できる。 2. 複数の価値観があることを念頭に置きつつ、自分の考えを持つことができる。 3. 自分の言葉で考察を加えることができる。
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-① 倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-② 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-② 省察(振り返り)を実践できる。 II-2-A-(1-2)-③ 真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-② 学習の中で興味を持ったことを自ら学べる。 II-2-D-(3-4)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>講義への参加姿勢(毎回のリアクションペーパーへの取り組みと質を含む)を50%、期末レポートを50%で評価する。ただし期末レポートを提出するには、当該科目の授業に3分の2以上の出席がレポート提出資格として必要である。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>自らの言動に責任を持ち、講義内容と真摯に向き合っている。 リアクションペーパーを通して学ぶ姿勢を伝えられている。 生と死にかかわる倫理において問題となることからを理解し、説明できる。 複数の価値観に配慮しつつ、自分の考えを持つことができる。 安易に人の言葉を借りることなく、自分の言葉で考察を加えることができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S 極めて良く理解している(90%以上)、A 良く理解している(80%以上 90%未満)、B 平均的に理解している(70%以上 80%未満)、C 最低限は理解している(60%以上 70%未満)、D 理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<p>各回のテーマに沿って講義を行う。教科書は指定せず、授業担当者が作成したレジュメを用いる。参考文献は適宜提示する。授業時間の終わりにはリアクションペーパーの提出を求める。リアクションペーパーも成績評価のための重要な資料の1つである。つねに参加姿勢が問われていることを忘れてはならない。倫理学Bにおいても、自分の心で感じ取り、自分の頭で考え、自分の言葉で表現することが求められる。</p> <p>リアクションペーパーでの反応や質問については、次の授業にてフィードバックを行う予定である。</p> <p>講義の前にはレジュメとノートを整理して読み返し、内容を振り返っておくこと。</p> <p>倫理的な主題は日常の中にもあちこちにある。それに気づくかどうかでも学習には大きな違いが生まれる。日頃から自分なりにアンテナを立て、思考を巡らせる癖をつけてほしい。</p> <p>モラルや品位を疑われるような行為は厳に慎むこと。</p>
教科書	

参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	イントロ: 生命の倫理とは			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/10/09(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死ぬとはどのようなことか①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/10/16(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死ぬとはどのようなことか②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/10/23(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死を定義することはできるか①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/10/30(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死を定義することはできるか②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/11/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	臓器、身体、いのちは誰のものか①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/11/13(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	臓器、身体、いのちは誰のものか②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/11/20(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	前半の振り返り			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	脳死臓器移植をめぐる問題①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/12/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	脳死臓器移植をめぐる問題②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/12/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死に急ぐ理由①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/01/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死に急ぐ理由②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	遺伝子と出生をめぐる問題①			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13

14.	2025/01/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	遺伝子と出生をめぐる問題②			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/01/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	後半の振り返りと総括			
	担当者(所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	歴史学A
科目コード	M11E-140
科目責任者(所属)	菅原 薫仁
科目担当者	菅原 薫仁
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	<p>歴史学とは何か。歴史「学」とは、通説を疑い、史料に基づいて実証的に「歴史」を考える、人文「科学」の一分野である。本講義は、歴史学におけるものの考え方を身につけてもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近現代——明治時代と呼ばれる時代以降を中心に扱う。過去と現在では似ているところもあれば全く異なるところもある。共時的・共通的なありかた、時代・地域による差異を知ることは、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求めます。</p> <p>A(前期):近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりうる問題を取り上げる。加えて、実際に研究論文や史料を読むことを通じて歴史学への理解度を高めていく。</p> <p>B(後期):歴史学は様々な周辺分野と連関しながら発展してきた。本講義では特に社会学・アーカイブズ学・科学哲学などの成果に学びながら、歴史学の多様さについて理解を深めていく。</p> <p>※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。I-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。I-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。I-2-C-(1-2)-① 複数の問題解決法を考えることができる。I-3-B-(1-2)-② 自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-① 社会的規範を守った生活ができる。I-6-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる。II-1-A-(1-2)-② 様々な年齢の他者と意思疎通ができる。II-1-B-(1-2)-① 社会が期待する医師像を説明できる。II-2-B-(1-2)-① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。II-3-A-(1-2)-① 自分の考えの根拠を説明できる。II-4-A-(1-2)-① 学んだことを他者に説明できる。II-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。 ② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。 ③ 出席:三分の二を必須とする。 評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。A-1-1)①、A-9-1)②、B-1-3)⑤、B-4-1)⑧ 2) 1)を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。B-4-1)②～⑤、⑭、C-5-1)③、C-5-7)⑦・⑧ 3) 2)を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。A-1-3)②、A-2-2)②、B-4-1)⑥</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<p>下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布(配信)するため、必ずしも購入する必要はない。参考文献は、随時授業で指示する。</p>

	受講者数上限は、20名とする。				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『岩波書店 新版 歴史とは何か』	E.H.カー著,近藤和彦訳	岩波書店 2022	978-4-00-025674-2
	2.	『平凡社ライブラリー 30周年版 ジェンダーと歴史学』	ジョーン.W.スコット著,荻野美穂訳	平凡社 2022	978-4-582-76930-2
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要/歴史学を学ぶ意義			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/05/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学概論			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/05/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	日本近現代史概論			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/05/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/06/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(2)			

	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/06/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	史料を探して読む(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	史料を探して読む(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/09/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	歴史学B
科目コード	M11E-141
科目責任者(所属)	菅原 薫仁
科目担当者	菅原 薫仁
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	<p>歴史学とは何か。歴史「学」とは、通説を疑い、史料に基づいて実証的に「歴史」を考える、人文「科学」の一分野である。本講義は、歴史学におけるものの考え方を身につけてもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近現代——明治時代と呼ばれる時代以降を中心に扱う。過去と現在では似ているところもあれば全く異なるところもある。共時的・共通的なありかたと、時代・地域による差異を知ることは、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求める。</p> <p>A(前期):近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がっている問題を取り上げる。加えて、実際に研究論文や史料を読むことを通じて歴史学への理解度を高めていく。</p> <p>B(後期):歴史学は様々な周辺分野と連関しながら発展してきた。本講義では特に社会学・アーカイブズ学・科学哲学などの成果に学びながら、歴史学の多様さについて理解を深めていく。</p> <p>※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。I-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。I-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。I-2-C-(1-2)-① 複数の問題解決法を考えることができる。I-3-B-(1-2)-② 自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-① 社会的規範を守った生活ができる。I-6-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる。II-1-A-(1-2)-② 様々な年齢の他者と意思疎通ができる。II-1-B-(1-2)-① 社会が期待する医師像を説明できる。II-2-B-(1-2)-① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。II-3-A-(1-2)-① 自分の考えの根拠を説明できる。II-4-A-(1-2)-① 学んだことを他者に説明できる。II-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。 ② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。 ③ 出席:三分の二を必須とする。 評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。A-1-1)①、A-9-1)②、B-1-3)⑤、B-4-1)⑧ 2) 1)を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。B-4-1)②～⑤、⑭、C-5-1)③、C-5-7)⑦・⑧ 3) 2)を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。A-1-3)②、A-2-2)②、B-4-1)⑥</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<p>下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布(配信)するため、必ずしも購入する必要はない。参考文献は、随時授業で指示する。</p>

	受講者数上限は、20名とする。				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『岩波書店 新版 歴史とは何か』	E.H.カー著,近藤和彦訳	岩波書店 2022	978-4-00-025674-2
	2.	『平凡社ライブラリー 30周年版 ジェンダーと歴史学』	ジョーン.W.スコット著,荻野美穂訳	平凡社 2022	978-4-582-76930-2
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要／歴史学を学ぶ意義			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/10/09(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学概論			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/10/16(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	史学史(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/10/23(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	史学史(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/10/30(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(1)			

	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/11/06(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/11/13(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/11/20(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とエゴ・ドキュメント			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/27(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	オーラル・ヒストリー			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/12/04(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/12/11(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/01/08(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/15(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/01/22(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/01/29(水)	6時限	選択科目	—	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	医療人のための経済学A
科目コード	M11E-142
科目責任者(所属)	粟沢 尚志
科目担当者	粟沢 尚志
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	<p>コロナ禍によって、全世界の人々が医療の大切さを改めて実感しました。健康と命を守る自粛か？それともおカネを得るために店舗の営業か？といった経済と医療のトレードオフ関係も大きな問題となりました。この講義では、コロナ禍によって日本の経済や社会保障はどのように変化したのか？人口減少という深刻な問題に直面する日本の経済や医療で大切なものは何であるのか？を問います。</p> <p>そして、その答えを得るために、おカネよりも人・健康・命を重視する考え方(そこには本学の建学の精神に示される吉岡彌生先生の考え方も、新1万円札の顔となる「日本資本主義の父」渋沢栄一の経営哲学も含まれます)を経済学から理解・解釈し、今後求められる経済や経営の望ましいあり方を考えていきます。それらは、医療人として役立つ大切な基礎知識となるでしょう。</p>				
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。 I-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p>				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>1. オンラインでの毎週の課題提出(10%) 2. オンラインでの中間レポートの提出(50%) 3. オンラインでの最終試験問題の提出(40%)</p>				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 経済学の基本である市場メカニズムを理解できる 2) 経営学の基本の一つである経営戦略やマーケティングを理解できる 3) 社会保険の背景となる市場の失敗の概念を理解できる 4) 市場メカニズムと公的医療の関係を説明できる 5) 病院経営の経営戦略を具体的に説明・策定できる 6) 人口減少と日本経済や社会保障の変化を説明できる</p>				
評価方法(3) 評価基準	<p>a.出席:3分の2以上 b.上記1~3の評価項目について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	-				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『持続可能な福祉社会』	広井良典	ちくま新書 2006	

関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1.コロナと社会保障①:外出自粛で命を守るか? それとも経済活動か?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/05/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2.少子化と社会保障①:少子化が進む経済学的理由とは?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/05/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3.コロナと社会保障②:特別定額給付金の景気浮揚効果とは?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/05/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4.コロナと社会保障③:ステイホームが通用しなかった理由とは?(ハームリダクション)			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/06/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5.コロナと社会保障④:トランプ前大統領のマスク輸出禁止			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2024/06/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6.少子化と社会保障②:保育と待機児童問題の経済学的解決策			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7.コロナと社会保障⑤:なぜ日本はワクチン開発に失敗したのか?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8.少子化と社会保障③:低い女性の活躍度と低い日本経済の生産性			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9.コロナと社会保障⑥:アフターコロナに起きるインフレ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10.少子化と社会保障④:アフターコロナの日本経済			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	11.少子化と社会保障⑤:ベーシックインカムとは?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	12.WHOの健康転換モデルから考える社会経済と感染症			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	13.明治の偉人から学ぶ福祉国家の姿:北里柴三郎・高峰謙吉・渋沢栄一			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13

14.	2024/09/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	14.福祉国家における父性原理と母性原理:今に生きる吉岡彌生先生の「至誠と愛」の精神			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	15.医療を経営学から考える:医療戦略論入門			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	医療人のための経済学B
科目コード	M11E-143
科目責任者(所属)	粟沢 尚志
科目担当者	粟沢 尚志
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	<p>高い診療実績で競争力のある医療サービスや病院経営に役立つ経済学や経営学の基礎知識をわかりやすく学びます。経済学から見た高福祉国家スウェーデンの特徴(強み)とは何か?、病院経営における赤字の理由(黒字化させる方法)とは何か?、競争の変化が加速化するであろう病院経営において望ましい経営戦略とはなにか?、などを経済学・経営学の双方から学びます。 激化するこれからの競争の中で、20年後にも生き残れる「競争力」のある医師・看護師であり続け、医療人としての高い「職業倫理観」を持ちながらも、医療サービス市場の中で競争優位を持つ(つまり差別化された)病院経営を可能とする戦略的思考を身に付けることが目標です。</p>			
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。 I-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p>			
学修(教育)方法	講義			
評価方法(1) 総合的評価の対象	<p>1. オンラインでの毎週の課題提出(10%) 2. オンラインでの中間レポートの提出(50%) 3. オンラインでの最終試験問題の提出(40%)</p>			
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 経済学の基本である市場メカニズムを理解できる 2) 経営学の基本である経営戦略を理解できる 3) 社会保険の背景となる市場の失敗の概念を理解できる 4) 市場メカニズムと公的医療の関係を説明できる 5) 病院経営の経営戦略を説明できる 6) 人口減少と日本経済や社会保険の変化を説明できる</p>			
評価方法(3) 評価基準	<p>a.出席:3分の2以上 b.上記1~3の評価項目について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>			
事前・事後学修				
受講上の伝達事項	-			
教科書				
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年 ISBN
	1.	『医療戦略の本質』	マイケル・E・ポーター	日経BP社 2009
関連リンク				

添付ファイル
※3つまで、1
ファイルにつき
5MBまで、圧
縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1.経済学から見た公的年金保険の必要性			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/10/09(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2.経済学から見た公的医療保険の必要性			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/10/16(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3.行動経済学と医療①「なぜ日本の社会保障は変わらないのか？」			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/10/23(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4.行動経済学と医療②「抗がん剤治療をためらう患者さんへの説得」			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/10/30(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5.行動経済学と医療③「臓器提供の意思表示、子宮頸がんワクチンの接種」			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2024/11/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6.宇沢弘文から学ぶ人間中心の経済①:社会的共通資本である医療とは？			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	6			
7.	2024/11/13(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	7.宇沢弘文から学ぶ人間中心の経済②: 宇沢の東京女子医大での講演から学ぶ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2024/11/20(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8. マイケル・ポーターから学ぶ医療戦略: 経営戦略論の基礎			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
9.	2024/11/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9. 医療戦略と競争型医療への転換: 20~30年後の医療の姿			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
10.	2024/12/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10.ポーターの言う「良質な医療は安価である」とは?: 医療費から診療実績へ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2024/12/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	11.20~30年後の医療と病院経営: 学習によって医療イノベーションを起こす			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2025/01/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	12.小泉政権が郵政民営化に成功したのに医療改革に失敗した理由とは?			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
13.	2025/01/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	13.所得格差と健康格差: 社会疫学(地域でのゼロ次予防)を学ぶ			
	担当者(所属)	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2025/01/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	14.病院経営と非営利組織のマネジメント:「現代経営学の父」ドラッカーに学ぶ			

	担当者(所属)	栗沢 尚志		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			14
	2025/01/29(水)	6時限	選択科目	-
	タイトル	15.VUCA(ブーカ)の時代の病院経営と価値基準:真・善・美そして健康		
15.	担当者(所属)	栗沢 尚志		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			15

シラバス参照

科目名	医療人のための法学A
科目コード	M11E-144
科目責任者(所属)	中島 範宏
科目担当者	中島 範宏
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	<p>皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。日本の医療制度も医療法や医師法・保健師助産師看護師法などの多く法律に支えられて成り立っています。法を身近なものとして感じてもらえるように、やさしく説明します。</p> <p>「医療人のための法学A」では、最初に憲法、民法、刑法の基本を説明します。また、医療人や医療機関の役割について学び、医療と基本的人権に関する諸問題について学修します。後半では皆さんの関心が高いと思われる感染症法の内容や新型コロナウイルス感染症に関する法的課題について扱うほか、倫理的なテーマでもある臓器移植や終末期医療に関する法についても学びます。また、皆さんが女性医療人になった際に役立つような労働者の権利について学修するとともに、新しい法領域として最近注目されている産業保健法学についても解説します。</p> <p>「医療人のための法学A」は、①憲法と法律の違いについて理解し説明できる、②インフォームド・コンセントについて理解し説明できる、③患者の人権をめぐる諸課題について理解し説明できる、④医療提供者の役割と義務について理解し説明できる、⑤医療の倫理的課題と法について理解し説明できる、⑥労働者の権利や健康を守る法について理解し説明できる、が到達目標となります。</p> <p>「医療人のための法学A」の講義を通じて、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることでしょう。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、教養や社会常識が拓がるように、関連する話題を含めて説明します。この講義の内容は国家試験対策にも役立つはずで、興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。 I-2-A-(3-4)-② 医師法・保健師助産師看護師法、医療法の概要を説明できる。 I-6-A-(3-4)-② 医学における倫理の概念を説明できる。 I-6-B-(3-4)-① 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-② 社会保障を概説できる。 I-6-D-(3-4)-① 医療に関する保証制度を概説できる。 I-6-D-(3-4)-② 社会支援制度を説明できる。 II-1-C-(1-2)-① 社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-① 地域社会の医療ニーズを説明できる。 II-2-B-(3-4)-①</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<p>出席点と最終講義後に課すレポート課題(A4用紙片面で2~5枚程度)により評価します。 具体的には、出席点評価(45%)とレポート課題評価(55%)を合わせた総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。 ただし、レポート課題の評価を受ける資格を得るためには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が必要です。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カリ キュラム」の学 修目標を記載	<p><医療人のための法学A></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療法の内容について概説できる。 2) 社会保障制度としての医療の役割について説明できる。 3) 患者の人権保障の必要性和根拠について説明できる。 4) 日本の医療提供体制の特徴について概説できる。 5) 憲法の理念について説明できる。 6) 憲法と法律の違いについて説明できる。 7) 民法と刑法の特徴について概説できる。 8) インフォームド・コンセントについて説明できる。 9) 超高齢社会における医療・介護を支える法律について概説できる。 10) 脳死判定および臓器移植の要件について説明できる。 11) 労働基準法、育児介護休業法などを通じて労働者の権利について説明できる。 12) 産業保健に関する法について概説できる。 13) 医療職の義務と役割について説明できる。 14) 医師法と保健師助産師看護師法の内容について概説できる。 15) COVID-19と人権に関する課題や感染症法の内容について概説できる。
評価方法(3) 評価基準	<p>出席点を設け、1回出席すると3点を付与します。また、上記評価項目に関する理解度を確認するため、講義最終回の後にレポート課題(A4用紙2枚~5枚程度)を提出して頂きます。 出席点(45点満点)とレポート(55点満点)を合わせた全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。なお、単位認定には3分の2以上の出席が必要です。講義は15回までであるので、出席回数が10回に満たない場合はレポートの評価を行うことができません。 得点率によって、以下の評価となります。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>

事前・事後学修					
受講上の伝達事項	<p>「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。 講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。 なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。</p>				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『憲法(第7版)』	芦部信喜(著)・高橋和之(補訂)	岩波書店 2019	978-4000613224
	2.	『医事法入門(第4版)』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
	3.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
	4.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
	5.	『労働法入門』	水町勇一郎	岩波新書 2019	978-4004317814
	6.	『社会保障法(第3版)』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
	7.	『入門・医療倫理 I (改訂版)』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
	8.	『看護関係法令(第55版)』	森山幹夫	医学書院 2023	978-4260050913
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	1 法の役割と種類			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/05/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	2 憲法と人権			
	担当者(所属)	中島 範宏			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/05/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	3 民法の役割			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/05/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	4 刑法の役割			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/06/05(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	5 社会保障としての医療			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/06/12(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	6 医師と看護職の義務			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	7 医療機関の種類と役割			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	8 患者の権利			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	9 インフォームド・コンセント			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	10 感染症に関する法律			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	11 COVID-19と法的課題			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	12 高齢者医療と終末期医療			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	13 脳死と臓器移植			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/09/18(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	14 女性労働者の権利			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/25(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	15 産業保健に関する法律			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	医療人のための法学B
科目コード	M11E-145
科目責任者(所属)	中島 範宏
科目担当者	中島 範宏
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	<p>皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。日本の医療制度も医療法や医師法・保健師助産師看護師法などの多く法律に支えられて成り立っています。法を身近なものとして感じてもらえるように、やさしく説明します。</p> <p>「医療人のための法学B」では、大きく2つのテーマを扱います。1つ目は「医療事故と医療職の法的責任」で、医療事故にともなう民事責任、刑事責任、行政処分について具体的に学びます。2つ目は「医療を支える法制度」で、医師法、保健師助産師看護師法、医療法、医薬品医療機器等法、福祉関連法、社会保険関連法など重要な法律と制度について解説します。</p> <p>「医療人のための法学B」は、①医師・看護師および他職種の業務範囲について理解し説明できる、②民事責任、刑事責任、行政処分の違いを理解し説明できる、③医療を支える法律や諸制度について理解し説明できる、④医療保険制度および介護保険制度の役割について理解し説明できる、⑤診療情報の保護の重要性について理解し説明できる、⑥AI・ロボットや出生前診断など先進医療技術の発展に伴う課題について理解し説明できる、が到達目標となります。</p> <p>「医療人のための法学B」の講義を通じて、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることでしょう。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて説明します。この講義の内容は国家試験対策にも役立つはずで、興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。 I-2-A-(3-4)-② 個人情報保護について説明できる。 I-6-B-(1-2)-① 医師法・医療法の概要を説明できる。 I-6-A-(3-4)-② 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-② 社会保障を概説できる。 I-6-D-(3-4)-① 医療に関する保証制度を概説できる。 I-6-D-(3-4)-② 社会支援制度を説明できる。 II-1-C-(1-2)-① 社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-① 地域社会の医療ニーズを説明できる。 II-2-B-(3-4)-①</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の 対象	<p>出席点と最終講義後に課すレポート課題(A4用紙片面で2~5枚程度)により評価します。 具体的には、出席点評価(45%)とレポート課題評価(55%)を合わせた総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。 ただし、レポート課題の評価を受ける資格を得るためには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が必要です。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カ リキュラム」の学 修目標を記載	<p><医療人のための法学B></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療法の内容について概説できる。 2) 社会保障制度としての医療の役割について説明できる。 3) 患者の人権保障の必要性和根拠について説明できる。 4) 先進医療や福祉を巡る法的・倫理的問題について概説できる。 5) 日本の医療提供体制の特徴について概説できる。 6) 医療を支える他職種の業務範囲について説明できる。 7) 医療事故に伴う民事責任、刑事責任、行政処分の違いと目的について説明できる。 8) 過失判断の基準となる医療水準論について概説できる。 9) 医療訴訟における因果関係の立証について概説できる。 10) 医療事故調査のための制度について概説できる。 11) 医療を支える諸制度(医薬品関連、社会保険、福祉、災害等)について概説できる。 12) 診療情報の種類および個人情報保護の必要性について説明できる。 13) 医療職の義務と役割について説明できる。 14) 医師法と保健師助産師看護師法の内容について概説できる。
評価方法(3) 評価基準	<p>出席点を設け、1回出席すると3点を付与します。また、上記評価項目に関する理解度を確認するため、講義最終回の後にレポート課題(A4用紙2枚~5枚程度)を提出して頂きます。</p> <p>出席点(45点満点)とレポート(55点満点)を合わせた全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とします。なお、単位認定には3分の2以上の出席が必要です。講義は15回までであるので、出席回数が10回に満たない場合はレポートの評価を行うことができません。</p> <p>得点率によって、以下の評価となります。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>

事前・事後学修					
受講上の伝達事項	<p>「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。 講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。 なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。</p>				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『医事法入門(第4版)』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
	2.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
	3.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
	4.	『社会保障法(第3版)』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
	5.	『入門・医療倫理 I (改訂版)』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
	6.	『看護関係法令(第55版)』	森山幹夫	医学書院 2023	978-4260050913
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	1 医師法と保健師助産師看護師法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/10/09(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	2 医療従事者の種類と身分法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/10/16(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	3 医療事故と民事責任(医療水準論)			

	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/10/23(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	4 医療事故と民事責任(因果関係)			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/10/30(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	5 医療事故と刑事責任			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/11/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	6 医療事故と行政処分			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/11/13(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	7 医療法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/11/20(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	8 診療情報の保護			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/27(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	9 災害時の医療と法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/12/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	10 医薬品・医療機器に関する法律			
	担当者(所属)	中島 範宏			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/12/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	11 患者の被害救済制度			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/01/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	12 AI・ロボット医療と法			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	13 出生前診断に関する係争			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/01/22(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	14 福祉に関する法律			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/01/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	15 医療保険と介護保険			
	担当者(所属)	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	哲学A
科目コード	M12E-146
科目責任者(所属)	宮田 晃碩
科目担当者	宮田 晃碩
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>哲学を学ぶときに重要なのは、思想家の名前や概念を覚えることではなく、「問いに息を吹き込む」ことを学ぶことです。</p> <p>例えば「世界は存在するのか」とか「人生の意味とは何か」といった問いは哲学的に見えますが、むやみに言葉を連ねても、それは哲学と言えないでしょう。哲学の伝統はこうした抽象的な問いに対して、意味をもって取り組む仕方を鍛えてきました。そこには学ぶべきものがあります。</p> <p>しかし一方で「問いに息を吹き込む」ということなら、もっと日常的な問いでも構いません。例えば「毎日3食食べるべきか」とか「親に逆らってはいけないのか」といった一見子どもっぽい問いも、じゅうぶん哲学的でありえます。そうした問いが哲学になるためには、やはりそこに「息を吹き込む」必要があります。その有効な手段は対話です。</p> <p>前期の授業では3つのテーマを立て、それぞれについて2回の講義、2回の対話を行う予定です。テーマは「自己と他者」、「言葉と世界」、「生活と環境」です。これらについて過去の哲学者たちは様々な問いを立てて議論してきました。私たちの日常に様々な問いの種が潜んでいるようなテーマでもあります。</p> <p>講義では、各テーマに関する哲学者たちの議論を紹介したうえで、特に「ケア」の文脈でどのようなことが議論・実践されているかを紹介します。</p> <p>また哲学者たちの議論はそれとして、日常のなかから問いを立てて対話することもこの授業の狙いです。哲学対話という手法を紹介するので、自分たちで問いを立てて、自由に語り合ってみましょう。そこでは特に知識は必要ないので、安心して考えることを楽しんでほしいと思います。</p> <p>※履修希望者が多かったため、対面ではなく配信授業に変更となります。上記の「哲学対話」を授業内で実施することはできませんが、皆さんに問いを出してもらい、それを取り上げながら考えていきたいと思います。</p>
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-②</p> <p>既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>毎回のリアクションペーパーを80%、出席と授業中の参加度を20%として評価します。</p> <p>※配信授業となるため、リアクションペーパーはGoogleフォームで提出してもらい、評価はその内容と視聴回数によって行います。リアクションペーパーの提出については初回授業および毎回の授業で指示します。</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 問いを自ら作ることができる。</p> <p>2) 対話に積極的に参加できる。</p> <p>3) リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。</p> <p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
事前・事後学修	講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項	定員は20名程度とします。 ※履修希望者数が多かったため、配信授業となります。配信授業の受講者数は制限しません。 教科書は特にありません。必要な教材・資料はコピーやPDFで配布します。
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション: 哲学を学ぶとは			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/05/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話・哲学プラクティスの紹介			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/05/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	自己と他者: 講義(哲学史から)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/05/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	自己と他者: 講義(ケアの文脈へ)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/06/05(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	自己と他者: 問いを広げる			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			

6.	2024/06/12(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	自己と他者: 皆さんの問いへの応答			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	言葉と世界: 講義(哲学史から)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	言葉と世界: 講義(ケアの文脈へ)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	言葉と世界: 問いを広げる			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	言葉と世界: 皆さんの問いへの応答			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	生活と環境: 講義(哲学史から)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	生活と環境: 講義(ケアの文脈へ)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	生活と環境: 問いを広げる		
	担当者(所属)	宮田 晃碩		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			13
	2024/09/18(水)	5時限	選択科目	-
	タイトル	生活と環境: 皆さんの問いへの応答		
14.	担当者(所属)	宮田 晃碩		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			14
	2024/09/25(水)	5時限	選択科目	-
	タイトル	哲学エッセイを書いてみる		
15.	担当者(所属)	宮田 晃碩		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			15

シラバス参照

科目名	哲学B
科目コード	M12E-147
科目責任者(所属)	宮田 晃碩
科目担当者	宮田 晃碩
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>「哲学」と聞くと、抽象的な問題について昔の人や偉い学者が議論しているイメージがあるかもしれませんが。しかし哲学を学ぶに当たり重要なことは、目の前で起きていることや人から聞いたことについて、自分なりの問いを立てて今一度考え、それを人と分かち合うことです。思想家の名前や概念を知識として覚えるよりも、自分自身が考えることが重要です。</p> <p>後期の授業では、石牟礼道子による文学作品『苦海浄土：わが水俣病』を読みつつ、そこから哲学的な問いを発見し、一緒に考えていきます。この作品は水俣病の事実について多くのことを教えてくれますが、同時に私たちの常識を問い直すさまざまな種を含んでいます。家族とは何か、命とは何か、言葉で何が伝えられるのか……等々。</p> <p>『苦海浄土』を読み進めながら語り合い、とことところで「言葉」「痛み」「いとおしさ」「責任」といったテーマに即して講義を行います。「哲学対話」という手法を紹介しますが、特に難しいことはありません。皆さんがじっくり考え、自由に語り合う時間になればと思っています。</p>				
到達目標	<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p>				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総括的評価の対象	毎回のリアクションペーパーを80%、出席と授業中の参加度を20%として評価します。				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 問いを自ら作ることができる。 2) 対話に積極的に参加できる。 3) リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。</p>				
評価方法(3) 評価基準	<p>リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。 上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	<p>定員は20名程度とします。 石牟礼道子『苦海浄土：わが水俣病』(講談社、2004年)を教科書として使います。できれば第2回の授業までに入手してください。もうひとつ参考図書に挙げている『苦海浄土：全三部』は授業内でときどき参照しますが、入手は必須ではありません。 その他、必要な教材・資料はPDF等で配布します。</p>				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『苦海浄土：わが水俣病』	石牟礼道子	講談社 2004	978-4062748150

参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『苦海浄土:全三部』	石牟礼道子	藤原書店 2016	978-4865780831
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション:『苦海浄土』と哲学			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/10/09(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話を体験する			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/10/16(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える(1)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/10/23(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	講義:言葉について考える			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/10/30(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話(1)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2024/11/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	『苦海浄土』から考える(2)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/11/13(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	講義: 痛みについて考える			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/11/20(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話(2)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/27(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える(3)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/12/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	講義: いとおしさについて考える			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/12/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話(3)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/01/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える(4)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	講義: 責任について考える			

	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2025/01/22(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話(4)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2025/01/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える(5)			
	担当者(所属)	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	英語 I-A
科目コード	N21R-151
科目責任者(所属)	伊藤 由起子
科目担当者	伊藤 由起子
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	<p>自主学習の習慣をつけ、将来必要とされる英語の基盤を身につける。使える英語を念頭に、読む、書く、聞く、話す、の4技能の向上を目指す。3月に行われるハワイ短期留学などを念頭に入れ、スピーキングとリスニング力向上を図る。本コースは2つのモジュールに分かれており、第1モジュールでは「聞く」と「話す」を中心にTOEIC検定のリスニング教材を自主教材とし、学生の自発的な学習を促す。またプレゼンを中心とした教材を使用することによって、自分の言葉で伝わる英語を話す能力を身につける。第2モジュールでは、大学生に必要な英語表現の教材を使用することで、日常で使用する英語表現を自分の言葉として発することを旨とする。</p>										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 正しい英語のリズム・発音を身につけることができる。DP2-レベルⅡ 自分の意見を英語で言うことができる。DP2-レベルⅢ 大学生が使用する語彙を身につけ、関連した記事や情報を習得する。DP2-レベルⅣ パワーポイントを利用した英語によるプレゼンテーション能力を養成する。DP2-レベルⅡ 基本的な会話、簡単な説明を英語で聞きとれるようになる。(TOEICのリスニング自習)DP2-レベルⅠ 										
学修(教育)方法	<p>アクティブラーニングとして以下を実施</p> <p>本コースは第1モジュール:リスニング、プレゼンテーション、第2モジュール:医療(看護)英語。</p> <p>第1モジュール 意見の表現交換:プレゼンテーション(スピーチ)の実施と聴衆(履修者)からのフィードバック・および意見交換</p> <p>第2モジュール 知識の定着:授業後のオンラインストリーミング動画の再生、およびその復習テスト ペアワーク(テキストにある演習の実践)および、その繰り返し(メンバーを変更して同じ内容を行う)</p> <p>その他:日本語を話さないように工夫し、教員の英語を反復練習させる。</p>										
評価方法(1) 総合的評価の対象	<p>第1モジュール(50%) TOEIC 20% プレゼン・課題 30点%</p> <p>第2モジュール(50%) 課題(期日までに必ず出すなどの積極点含む)30% 小テスト20%</p>										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> ①ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。(B-2-3①) ②人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。(A-4-1②) ③多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解できる。(A-7-3②) 										
評価方法(3) 評価基準	<p>TOEICの試験、プレゼンの完成度 課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>										
事前・事後学修											
受講上の伝達事項	<p>出席や授業への姿勢:演習のため、受講者の積極的参加が評価に含まれる。</p> <p>事前学修:第1、第2モジュール共に毎回の授業のシラバスにあるテキストのページを読んで授業に参加すること。わからない箇所はマーキングをしておくこと。知らない単語は辞書で調べておくこと。第1モジュールのTOEICのテストに備えて、十分にリスニング力を鍛えておくこと。 事後学修:習得した英単語や英語表現、プレゼンテーションにおける注意事項は、十分に理解し自分の英語となるまで復習を行うこと。</p>										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN					
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							

	1.	『A Shorter Course in TOEIC® Test Listening 5505分間TOEIC®テスト・リスニング 550』	南雲堂	片野田 浩子 著 Thian Wong 著	9784523175902
				2008年	
	2.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松岡 昇	松柏社	978-4-88198-728-5
				2017年	
	3.	『ジムのキャンパスライフ』	伊藤由起子	音羽書房鶴見書店	978-4-73-0365-4
				2013年	
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/25(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 モジュール オリエンテーション			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/04/25(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 オリエンテーション/Mission 01 自己紹介をする 準備 TOEIC Unit1 Part1			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/05/09(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 1 大学での最初の日			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/05/09(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 01 自己紹介をする 準備/TOEIC Unit6 Part2・Unit11 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/05/23(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 1 リスニング問題			

	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2024/05/23(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 01 自己紹介をする 発表/TOEIC Unit2 Part1・Unit16 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	6			
7.	2024/06/27(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 2 数字と履歴書の書き方			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	7			
8.	2024/06/27(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 01 自己紹介をする 発表/TOEIC Unit12 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	8			
9.	2024/07/11(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 2 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	9			
10.	2024/07/11(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 準備/TOEIC Unit7 Part2・Unit17 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	10			
11.	2024/09/12(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 3 和製英語			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	11			
12.	2024/09/12(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 準備/TOEIC Unit3 Part1・Unit13 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/19(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 3 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/09/19(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 TOEIC TEST 1回目 (Unit1・2・3・6・7・11・12・13・16・17)			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/26(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 4 科目名 キャンパスで必要な表現			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/09/26(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEIC Unit8 Part2・Unit18 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2024/10/03(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 4 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2024/10/03(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEICUnit14 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2024/10/10(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 5 仮定の表現 キャンパスで必要な表現			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2024/10/10(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEIC Unit4 Part1			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2024/11/07(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 5 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2024/11/07(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 準備/TOEIC Unit9 Part2・Unit19 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/11/14(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 6 日本語と英語の違い			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2024/11/14(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 準備/TOEIC Unit 5 Part1 15 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2024/11/21(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 6 リスニング			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2024/11/21(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 発表/TOEIC Unit10 Part2			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26

27.	2024/11/28(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 7 お金の単位 性格の表現			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2024/11/28(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 発表/TOEIC Unit20 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2024/12/12(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 リスニングテスト			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2024/12/12(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 発表			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2025/01/09(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 TOEIC TEST 2回目(Unit4・5・8・9・10・14・15・18・19・20)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31

シラバス参照

科目名	英語 I-B
科目コード	N21R-151B
科目責任者(所属)	伊藤 由起子
科目担当者	伊藤 由起子
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	<p>自主学習の習慣をつけ、将来必要とされる英語の基盤を身につける。使える英語を念頭に、読む、書く、聞く、話す、の4技能の向上を目指す。3月に行われるハワイ短期留学などを念頭に入れ、スピーキングとリスニング力向上を図る。本コースは2つのモジュールに分かれており、第1モジュールでは「聞く」と「話す」を中心にTOEIC検定のリスニング教材を自主教材とし、学生の自発的な学習を促す。またプレゼンを中心とした教材を使用することによって、自分の言葉で伝わる英語を話す能力を身につける。第2モジュールでは、大学生に必要な英語表現の教材を使用することで、日常で使用する英語表現を自分の言葉として発することを旨とする。</p>										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 正しい英語のリズム・発音を身につけることができる。DP2-レベルⅡ 自分の意見を英語で言うことができる。DP2-レベルⅢ 大学生が使用する語彙を身につけ、関連した記事や情報を習得する。DP2-レベルⅣ パワーポイントを利用した英語によるプレゼンテーション能力を養成する。DP2-レベルⅡ 基本的な会話、簡単な説明を英語で聞きとれるようになる。(TOEICのリスニング自習)DP2-レベルⅠ 										
学修(教育)方法	<ol style="list-style-type: none"> ①ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。(B-2-3①) ②人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。(A-4-1②) ③多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解できる。(A-7-3②) 										
評価方法(1) 総合的評価の対象	<p>第1モジュール(50%) TOEIC 20% プレゼン・課題 30点%</p> <p>第2モジュール(50%) 課題(期日までに出すなどの積極点含む) 30% 小テスト20%</p>										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> ①ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。(B-2-3①) ②人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。(A-4-1②) ③多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解できる。(A-7-3②) 										
評価方法(3) 評価基準	<p>TOEICの試験、プレゼンの完成度 課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>										
事前・事後学修											
受講上の伝達事項	<p>出席や授業への姿勢：演習のため、受講者の積極的参加が評価に含まれる。</p> <p>事前学修：第1、第2モジュール共に毎回の授業のシラバスにあるテキストのページを読んで授業に参加すること。わからない箇所はマーキングをしておくこと。知らない単語は辞書で調べておくこと。第1モジュールのTOEICのテストに備えて、十分にリスニング力を鍛えておくこと。 事後学修：習得した英単語や英語表現、プレゼンテーションにおける注意事項は、十分に理解し自分の英語となるまで復習を行うこと。</p>										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段：出版社 下段：出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『A Shorter Course in TOEIC® Test Listening 5505分間TOEIC®テスト・リスニング 550』</td> <td>片野田 浩子 著 Thian Wong 著</td> <td>南雲堂 2008年</td> <td>9784523175902</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN	1.	『A Shorter Course in TOEIC® Test Listening 5505分間TOEIC®テスト・リスニング 550』	片野田 浩子 著 Thian Wong 著	南雲堂 2008年	9784523175902
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN							
1.	『A Shorter Course in TOEIC® Test Listening 5505分間TOEIC®テスト・リスニング 550』	片野田 浩子 著 Thian Wong 著	南雲堂 2008年	9784523175902							

	2.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松岡 昇	松柏社 2017年	978-4-88198-728-5
	3.	『ジムのキャンパスライフ』	伊藤由起子	音羽書房鶴見書店 2013年	978-4-73-0365-4
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/25(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 オリエンテーション/Mission 01 自己紹介をする 準備 TOEIC Unit1 Part1			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/04/25(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 モジュール オリエンテーション			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/05/09(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 01 自己紹介をする 準備/TOEIC Unit6 Part2・Unit11 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/05/09(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 1 大学での最初の日			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/05/23(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 01 自己紹介をする 発表/TOEIC Unit2 Part1・Unit16 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)			5	
6.	2024/05/23(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 1 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/27(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 01 自己紹介をする 発表/TOEIC Unit12 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/27(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 2 数字と履歴書の書き方			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/11(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 準備/TOEIC Unit7 Part2・Unit17 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/11(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 2 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/09/12(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 準備/TOEIC Unit3 Part1・Unit13 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/12(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 3 和製英語			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12

13.	2024/09/19(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 TOEIC TEST 1回目(Unit1・2・3・6・7・11・12・13・16・17)			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/09/19(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 3 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/26(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 発表/TOEIC Unit8 Part2・Unit18 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/09/26(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 4 科目名 キャンパスで必要な表現			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2024/10/03(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEICUnit14 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2024/10/03(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 4 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2024/10/10(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEIC Unit4 Part1			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2024/10/10(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05

	タイトル	第2 Unit 5 仮定の表現 キャンパスで必要な表現			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			20	
21.	2024/11/07(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 準備/TOEIC Unit9 Part2・Unit19 Part4			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			21	
22.	2024/11/07(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 5 リスニング問題			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			22	
23.	2024/11/14(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 準備/TOEIC Unit 5 Part1 15 Part3			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			23	
24.	2024/11/14(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 6 日本語と英語の違い			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			24	
25.	2024/11/21(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 発表/TOEIC Unit10 Part2			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			25	
26.	2024/11/21(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 6 リスニング			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			26	
27.	2024/11/28(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 発表/TOEIC Unit20 Part4			

	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			27	
28.	2024/11/28(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 Unit 7 お金の単位 性格の表現			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			28	
29.	2024/12/12(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 発表			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			29	
30.	2024/12/12(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2 リスニングテスト			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			30	
31.	2025/01/09(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1 TOEIC TEST 2回目 (Unit4・5・8・9・10・14・15・18・19・20)			
	担当者(所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			31	

シラバス参照

科目名	日本語表現
科目コード	N21E-155
科目責任者(所属)	辻村 貴子
科目担当者	辻村 貴子 本間 也寸志
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	読む・聞く・話す・書くという、日本語を使ってコミュニケーションする種々の場面において、自覚的かつ自発的なことばの使い手となることを目指す。スピーチや他者との議論が楽しめ、意見の表明や相手への思いやりの心といった表現手段を看護学生のスキルとして定着させ、将来的に積極的に活用できることをねらいとして論じる。										
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションが人々との相互の関に影響する事を理解できる。 ・必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。 ・自分の課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。 ・現を用いた対象者との相互作用を通して関係を形成することができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・人々との相互の関係を成 ・日本語の母語話者として自分の傾向を知り、自 ・言語表現・非言語表 ・対象者の様々な特性や多様性に応じた関係を 										
学修(教育)方法	<p>スキルの定着・確認: 課題レポート(webclass上で提出)、 レポート(webclass上で提出)を受けてスキルを応用的に活用できるようにする。 その他(工夫していること) 学生の課題提出物へのフィードバックは適宜行う。</p> <p>意見の表現: 課題 応用志向: 演習を用いることで、講義でのレクチャーを</p>										
評価方法(1) 総括的評価の対象	講義への取り組み レポート70%、講義への参加度30%										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の解決に向けた対応方法を自らの力だけでなく他者と協力して見出すことができる。A-3-1)③ ・看護において、コミュニケーションが人々との相互の関に影響する事を理解できる。A-4-1)① ・コミュニケーション技法について説明できる。A-4-1)② ・傾向がわかり、自分の課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。A-4-1)③ ・言語表現・非言語表現を用いた対象者との相互作用を通して関係を形成することができる。D-1-1)② ・対象者の様々な特性や多様性に応じた関係を形成することができる。D-1-1)③ 										
評価方法(3) 評価基準	<p>講義内での演習物(提出物)の内容を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>										
事前・事後学修											
受講上の伝達事項	<p>(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目は特にない (2) 講義内で演習を行いフィードバックを行う。フィードバック成果物を事後学習に活用してほしい (3) 課題は講義内で演習として行い、演習後に講義内で解説を行う (4) 受講態度の悪い学生は適宜口頭で注意する。減点対象となることもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学習 質問を用意する ・事後学習 小テストの対策を行う ・参考書は、最初に無理してそろえる必要はない。 										
教科書											
参考書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段: 出版社 下段: 出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN					
No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN							

	1.	『『日本語の近代』小森陽一』	小森陽一	岩波書店 2000	978-4000263184
	2.	『文章力の基本100題』	阿部紘久	日本実業出版社 2009	978-4534045881
	3.	『医療コミュニケーション・ハンドブック』	杉本なおみ	中央法規出版 2008	978-4805829691
	4.	『理科系の作文技術』	木下是雄	中公新書 1981	978-4121006240
	5.	『敬語ひとり稽古』	余田弘美	京都書房 2011	978-4763726056
	6.	『書きたいことがすらすら書ける！「接続詞」の技術』	石黒圭	実務教育出版 2016	9784788911840
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/05/13(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	「国語」「日本語」とは何か。国家語と母語、語族 コミュニケーションとは何か。			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/05/27(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	日本語の文法① 主格、時制の問題点			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/06/03(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	日本語の文法② 接続詞、字音語(漢字)の問題点			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/06/17(月)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護職とコミュニケーション、人格性、問題点、コンプライアンスの諸問題 待遇表現(敬語)① 待遇表現(敬語)の基本的な原理			
	担当者(所属)	本間 也寸志			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/06/17(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	待遇表現(敬語)② 謙譲語の定義の問題、敬意の方向			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/07/01(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	待遇表現(敬語)③ 「召し上がる」「伺う」などの代表的な敬語本動詞、「お名前様」などの典型的な敬語の誤用の検討			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/07/08(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	正しい表記法			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/08/26(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	レポート作成法			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/09/02(月)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	いままでのまとめ			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/09/02(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	文語、口語、俗語			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/09/24(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	「ら抜き言葉」「流行語の形容詞化」など、俗語生成の原理。			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/11/05(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	方言の二つの原理 インフォーマット			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/11/11(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	質問受付とまとめ1			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/11/18(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	質問受付とまとめ2			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/11/25(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	外国語の影響と、近代のパロール優勢の問題。コミュニケーションの変貌。			
	担当者(所属)	本間 也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	女性とジェンダー(前期)
科目コード	C22E-156
科目責任者(所属)	平川 景子
科目担当者	平川 景子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	この授業では、① 私たちのくらしのなかにある身近なことから、ジェンダーの視点からとらえ直す。また視野を広げて、② 社会の中の教育やスポーツ、医療・看護などの分野におけるジェンダーについて、具体的な問題を考える。 ジェンダーにかかわる問題の解決には、対話(コミュニケーション)がかかせないことから、この授業では、教員からの問題提起について、学生がグループに分かれて話し合う。また、ジェンダーに関する探究を学生自身が深めていくために、グループ活動にも取り組んでみよう。
到達目標	① 学生にとって身近な家族との関係や学校教育などにおいて、男女で違うことがあたりまえとされていることがある。(たとえば「女の子なんだからお手伝いしなさい」「班長は男子、書記は女子」のように。)これらについて、男女で分けることが必要か、男女のステレオタイプがあるのではないかということなどを、とらえ直していくことを経験する。 ② 性別役割分業や「子育ては母親の役割」とする意識は社会の制度に深く組み込まれているため、専門職で働く女性にとってキャリアの継続を困難にしていること、子育て・地域活動・労働を男女が共に担いあうことで新たな価値観が生まれていることを認識する。
学修(教育)方法	授業は、おおむね次のように展開する。 1 教員の講義(ジェンダーにかかわる事実の提示と、問題をとらえる枠組みの整理) 2 学生がグループの中で自分の経験や意識を話し合う。 3 グループ活動の時間を設けて、グループごとにテーマを決め、分担して調べる・表現する。
評価方法(1) 総合的評価の対象	小レポート(1回)と、最終レポート(1回)。 出席などの平常点。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	1 ジェンダーの視点から社会問題を読み解き、説明できる。(A-1-1①、A-1-2①) 2 医療・看護・スポーツなどの分野におけるジェンダー問題を仲間とともに探求する。(A-4-1③)
評価方法(3) 評価基準	レポートと平常点を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	事前学修 グループ活動についてなるべく授業中の時間を確保するが、分担して次の時間までに作業を進める、お互いの状況をLINEやメールで確かめるなど、プロジェクトを進めていくことに取り組んでみよう。 事後学修 授業中に提示する資料について、重要な部分を取り上げて読みたり、説明したりすることになる。学生は、授業後に時間をかけて資料を通読することが望ましい。
教科書	
参考書	

関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	1オリエンテーション			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/05/08(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	2名づけるということ			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/05/15(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	3装うことの ジェンダー			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/05/29(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	4スポーツの中の性別			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/06/05(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	5仕事と子育て			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2024/06/12(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	6松川町の健康学習①			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	7松川町の健康学習②			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	8地域女性史における〈聞き書き〉			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	9医療と看護の女性史			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	10医療と看護のジェンダー			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	11性について学ぶ			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	12感情労働と看護			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	13グループ活動①			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13

14.	2024/09/18(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	14グループ活動①			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/25(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	15レポート提出			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	文化人類学(前期)
科目コード	C22E-157
科目責任者(所属)	穴戸 佳織
科目担当者	穴戸 佳織
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。
到達目標	文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。(DP2-レベル I) 文化とはなにか、という問いについて説明できる。(DP1-レベル I) 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。(DP2-レベル I)
学修(教育)方法	講義 知識の定着・確認:講義復習テストをリアクションペーパー(毎回の授業時に教場で配布)に回答し、提出する。 意見の表現・交換:リアクションペーパーに意見を書く。質問は、リアクションペーパーに書く、授業時に口頭で言う、メールにて受付し、次回の授業時に教員が回答する。 応用志向:期末に課される課題レポートに書く。 知識の活用・創造:期末に課される課題レポートに書く。 その他(工夫していること):できるだけ図表や写真、動画などにより、具体的に説明する。
評価方法(1) 総合的評価の対象	参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期試験(レポート)70%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	地域の人の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。B-1① ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。B-2-3① 生活における習慣、生きがい、信仰活動について理解できる。C-2-1)-(1)② 生活における性と生殖について理解できる。C-2-1)-(2)④ 生活における仕事と余暇について理解できる。C-2-1)-(2)⑦ 生活の中の学習行動について理解できる。C-2-1)-(2)⑨ 外部から五感(視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚)を通して得られた感情について理解できる。C-2-1)-(2)⑫ 各生活行動を統合して対象者の生活について理解できる。C-2-1)-(2)⑯ 地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解できる。C-2-1)-(3)④ 夫婦関係が形成される過程について理解できる。C-2-2② 家族の社会化機能を理解できる。C-2-2⑦ 地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について説明できる。C-2-4① 食文化と食生活の定義について説明できる。 宗教と慣習による食物分類選択について説明できる。 食の国際化について説明できる。 嗜好品の定義と事例について説明できる。B-2-2③ 清潔観と身体管理について説明できる。C-2-1 民族文化と観光の関連性について説明できる。 日本文化にみられる国際化について説明できる。
評価方法(3) 評価基準	定期試験(レポート)、リアクションペーパー、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。S極めて良く理解している(90-100)A良く理解している(80-89)B平均的に理解している(70-79)C最低限は理解している(60-69)D理解・不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	(1)特になし (2)事前学修:講義資料を読んで講義に参加する。 事後学修:講義復習テストに回答する。 (3)課題のフィードバック方法 各回リアクションペーパーの提出が必要である。リアクションペーパーに記載された感想、質問などは授業内で回答する。

	(4)教科書は、必要に応じてプリントを配布する。授業に関する質問の問い合わせは教室、または学務課を通して、または授業中にお知らせするメールアドレスにて受けつける。				
教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『文化人類学Ⅰ/Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981
	2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261
	3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045
	4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とは)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/05/08(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/05/15(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/05/29(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/06/05(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/06/12(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	観光と比較文化			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/09/18(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/25(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	国際看護コミュニケーション I
科目コード	N22E-164
科目責任者(所属)	伊藤 由起子
科目担当者	伊藤 由起子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年通年 その他 その他 -

目的	多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力の獲得(ディプロマポリシー2)を目指し、多様な文化・社会に対応する力(多様な価値観を尊重し、思考・活動できる能力)を育成する。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実体験を通して、自分の英語力を体感し、コミュニケーションツールとしての英語力の向上へのモチベーションを得る。 2. 英語によるプレゼンテーションスキルを学ぶ。 3. ハワイ州および米国の医療・健康管理や、歴史・文化・伝統・社会状況を学び、日本との違いを理解できる。 4. 英語で日本を紹介するプレゼンテーションをすることができる。 5. 日米の歴史的つながりについて理解する。 6. 国際看護の基礎を学ぶ
学修(教育)方法	<p>講義:知識の定着・確認としてミニレポートを課す、 プレゼン演習・意見交換としてグループワークを行う。グループでの共同作業を通して1つのもを完成させる経験を掴む。 実習:病院見学、シミュレーションラボ演習後に、各自学びをレポートし、それを履修者全員で共有すし、意見交換を行う。</p>
評価方法(1) 総括的評価の 対象	日本での事前学習 40%、現地での授業・研修の状況 50%、報告書 10%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モ デル・コア・カ リキュラム」の学 修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> ① 国際社会における保健・医療・福祉の現状と課題について理解できる。(A-7-3①) ② 多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解できる。(A-7-3②) ③ 国際社会における健康課題と戦略を理解し、今後の看護職に求められる役割や責任について考察できる。(A-7-3③) ④ 地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。(B-1①) ⑤ 日本の保健・医療・福祉の特徴を理解し、国際社会における看護の役割と貢献について考えることができる。(B-3-3)③
評価方法(3) 評価基準	<p>事前準備、現地研修、提出課題の評価を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達 事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3月にハワイに研修に行ける学生のみが対象。 2. 渡航前授業に、特別な理由がない限り全て出席すること。 3. 訪問先においては、本学の代表として行っていることを自覚し、行動に気を付けること。 4. 訪問大学での授業を理解できるようにするために、英語全般(医療英語を含む)に関してスキルアップすること。 <p>事前学習:課題提出の準備を怠らない。授業計画や配布資料に目を通して授業に臨む。 事後学習:グループワークで得た知識等を整理する。 *海外研修に関しては英語の面談が7月に行われる。</p>
教科書	
参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1	

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/16(火)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	オリエンテーション:科目の紹介			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2025/01/07(火)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	自己紹介 プレゼン演習①「良いプレゼントとは」・テーマ決め			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2025/02/13(木)	1時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	危機管理講義			
	担当者(所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2025/02/13(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	ディベート: 米国およびハワイの文化・歴史・健康管理			
	担当者(所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2025/02/17(月)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	プレゼン演習2(パワーポイント作成・発表)HPUIについて学ぶ			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2025/02/17(月)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	医療英語			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	6			
7.	2025/02/19(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	プレゼン演習3			

	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/02/19(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	医療英語			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/02/20(木)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	HPUの講義資料を読む			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/02/20(木)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	旅行社による講義			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/03/03(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	最終確認			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/03/17(月)	その他	講義	-	
	タイトル	出発(予定)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/03/25(火)	その他	講義	-	
	タイトル	帰国(予定)			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/03/28(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	帰国報告準備			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/03/28(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	帰国報告			
	担当者(所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	医療英語 (Medical English I)
科目コード	M24E-168
科目責任者(所属)	遠藤 美香
科目担当者	遠藤 美香
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	本コースは医学部・看護学部の両学部が開講される。Medical English I では、身近な健康問題をトピックとして、英語のネイティブスピーカーなら必ず知っているような語彙（一般用語）と医療の専門家ならではの専門用語の違いに焦点をあて、それらを実際に用いる文脈の中で語彙を修得することを目指す。ペアワークやグループプレゼンテーションなどを演習として行い、医療英語の運用力を高める。また、Web上の信頼できる情報源を利用して、自ら英語で専門分野の最新情報収集、必要に応じた検索を自在にできるスキルを身につけることを目指す。										
到達目標	<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。I-1-A-(1-2)-①</p> <p>問題の優先度および重要度を判断出来る。I-2-B-(3-4)-①</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-①</p> <p>医学的情報をわかりやすく伝えることが出来る。I-4-A-(3-4)-①</p> <p>患者にわかる言葉を選択出来る。I-4-A-(3-4)-②</p> <p>他者を尊重して対話ができる。II-1-A-(1-2)-②</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。II-2-C-(1-2)-②</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。II-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。II-2-D-(1-2)-②</p> <p>学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。II-2-D-(3-4)-②</p> <p>学んだことを他者に説明出来る。II-5-B-(1-2)-②</p>										
学修(教育)方法	講義、演習										
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>1. 出席・参加(授業中の演習を重視します。毎回出席が基本。)50%</p> <p>2. 課題/レポート 30%</p> <p>3. テスト 20%</p>										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。</p> <p>2) 一般的な英単語と医療英語を区別し、使い分けができる。</p> <p>3) 医療に関連したトピックについて英語で発信されている情報の内容を理解できる。</p> <p>4) 医療の場面でコミュニケーションに不可欠な基礎的英語力の定着及び応用力の向上が見られる。</p> <p>5) 信頼できる情報源を用いて、英語で必要な情報が得られる</p> <p>6) 自ら英語で得た情報を他者に伝えることができる。</p> <p>7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。</p> <p>8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。</p>										
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価方法(総括的評価の対象)について、全ての総合点(100 点満点)で 60 点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>										
事前・事後学修											
受講上の伝達事項	<p>医学部・看護学部共に1~4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。 (受講希望者多数の場合は抽選により決定、ただし両学部とも2年生を優先します。)</p> <p>実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れますので、積極的に授業に参加できる学生を歓迎します。</p> <p>基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて(例えば難しい内容など)日本語で講義します。</p> <p>※受講確定後、教科書を必ず用意すること。</p>										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段: 出版社 下段: 出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN					
No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN							

	1.	『Health Matters: Health Awareness for College Students』	Tetsuro Fuji and Adam Murray	金星堂 2020	978-4-7647-4010-5
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/05/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 1			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/05/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 2			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/05/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 3			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/06/05(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 4			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2024/06/12(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	Health Matters 5			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 6			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 7			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 8			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 9			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 10			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 11			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 12			

	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2024/09/18(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 13			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2024/09/25(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	医療英語 (Medical English II)
科目コード	M24E-169
科目責任者(所属)	遠藤 美香
科目担当者	遠藤 美香
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	本コースは医学部・看護学部の両学部が開講される。Medical English II ではMedical English I同様、身近な健康問題をトピックとして、英語のネイティブスピーカーならば必ず知っているような語彙(一般用語)と医療の専門家ならではの専門用語の違いに焦点をあて、それらを実際に用いる文脈の中で語彙の修得を目指す。より専門的な文脈、場面を用いて医療英語の運用力を高める。また、Web上の信頼できる情報源を利用して、自ら英語で医療分野の最新情報収集、必要に応じた検索を自在にできるスキルを身につけることを目指す。										
到達目標	<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。I-1-A-(1-2)-①</p> <p>問題の優先度および重要度を判断出来る。I-2-B-(3-4)-①</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-①</p> <p>医学的情報をわかりやすく伝えることができる。I-4-A-(3-4)-①</p> <p>患者にわかる言葉を選択出来る。I-4-A-(3-4)-②</p> <p>他者を尊重して対話ができる。II-1-A-(1-2)-②</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。II-2-C-(1-2)-②</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。II-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。II-2-D-(1-2)-②</p> <p>学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。II-2-D-(3-4)-②</p> <p>学んだことを他者に説明出来る。II-5-B-(1-2)-②</p>										
学修(教育)方法	講義、演習										
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>1. 出席・参加(授業中の演習を重視します。毎回出席が基本。)50%</p> <p>2. 課題/レポート 30%</p> <p>3. テスト 20%</p>										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。</p> <p>2) 一般的な英単語と医療英語を区別し、使い分けができる。</p> <p>3) 医療に関連したトピックについて英語で発信されている情報の内容を理解できる。</p> <p>4) 医療の場面でコミュニケーションに不可欠な基礎的英語力の定着及び応用力の向上が見られる。</p> <p>5) 信頼できる情報源を用いて、英語で必要な情報が得られる</p> <p>6) 自ら英語で得た情報を他者に伝えることができる。</p> <p>7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。</p> <p>8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。</p>										
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価方法(総括的評価の対象)について、全ての総合点(100 点満点)で 60 点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>										
事前・事後学修											
受講上の伝達事項	<p>医学部・看護学部共に1~4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。(受講希望者多数の場合は抽選により決定、ただし両学部とも2年生を優先します。)</p> <p>実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れますので、積極的に授業に参加できる学生を歓迎します。</p> <p>基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて(例えば難しい内容など)日本語で講義します。</p> <p>※受講確定後、教科書を必ず用意すること。</p>										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN					
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							

	1.	『医学・医療系学生のための総合医学英語テキスト Step 1』	日本医学英語教育学会(編)	Medical View 2016	978-4-7583-0448-1
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/10/09(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	English for Medical Purposes 1			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/10/16(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Fever(発熱)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/10/23(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Anemia(貧血)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/10/30(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Dehydration(脱水症)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
6.	2024/11/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	EMP: Obesity (肥満)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/11/13(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Headache (頭痛)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/11/20(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Chest Pain (胸痛)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/27(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Cough (咳)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/12/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Abdominal Pain (腹痛)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/12/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Dysphagia (嚥下障害)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/01/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Hearing Loss (難聴)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Fracture (骨折)			

	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2025/01/22(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Pregnancy(妊娠)			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2025/01/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	初級ドイツ語 I
科目コード	M22E-158
科目責任者(所属)	伊藤 恵子
科目担当者	伊藤 恵子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともありますが、文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。				
到達目標	自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-① 他者の意志を聞き出すことができる。II-1-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる II-1-A-(1-2)-② 学修のための時間を適切に自己管理できる。II-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。II-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを遂行できる。II-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。II-5-B-(1-2)-②				
学修(教育)方法	講義と演習				
評価方法(1) 総括的評価の対象	学期末に実施する筆記試験80%、平常点(授業参加度)20%で評価する。ただし筆記試験を受けるためには、全15回の授業に3分の2以上出席している必要がある。				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. 予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。 3. ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようにする。 4. 主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。 5. 二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。 6. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 7. 動詞の活用ができ、かじこまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる 8. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 9. 名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。 10. 人称代名詞の格変化を習得する。 11. 前置詞の格支配を習得する。 12. 平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。 13. 肯定文・否定文の作り方を習得する。				
評価方法(3) 評価基準	上記の評価項目について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	I・II継続しての受講を勧めます。IIからはI既習者、または同等レベルの既習者のみ習得可。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『クロイツング・ネオ(第2版)』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2023	978-4-255-25475-3

参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	ドイツ語圏の国々、アルファベット			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/05/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	発音の規則、自己紹介			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/05/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 人称代名詞と動詞の現在人称変化			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/05/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 seinとhaben、語順、jaとnein			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/06/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 《自己紹介》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/06/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 名詞の性と格: 定冠詞			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 名詞の性と格:不定冠詞			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 《趣味はManga》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 不規則動詞の現在人称変化			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 命令形、3格と4格			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 《フランクフルト中央駅で》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 名詞の複数形			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 定冠詞類と不定冠詞類			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13

14.	2024/09/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4《買い物》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	学修のまとめ(試験)			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級ドイツ語Ⅱ
科目コード	M22E-159
科目責任者(所属)	伊藤 恵子
科目担当者	伊藤 恵子
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともありますが、文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。			
到達目標	自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-① 他者の意志を聞き出すことができる。II-1-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができるII-1-A-(1-2)-② 学修のための時間を適切に自己管理できる。II-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。II-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを遂行できる。II-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。II-5-B-(1-2)-②			
学修(教育)方法	講義と演習			
評価方法(1) 総合的評価の対象	学期末に実施する筆記試験80%、平常点(授業参加度)20%で評価する。ただし筆記試験を受けるためには、全15回の授業に3分の2以上出席している必要がある。			
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. 予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。 3. ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようにする。 4. 主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。 5. 二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。 6. すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 7. 名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。 8. 人使用代名詞の格変化を習得する。 9. 所有代名詞の格変化を習得する。 10. 前置詞の格支配を習得する。 11. 平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。 12. 肯定文・否定文の作り方を習得する。 			
評価方法(3) 評価基準	上記の評価項目について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)			
事前・事後学修				
受講上の伝達事項	I・II継続しての受講を勧めます。IIからはI既習者、または同等レベルの既習者のみ習得可。			
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年 ISBN
	1.	『クロイツング・ネオ(第2版)』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2023 978-4-255-25475-3

参考書	
関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 前置詞			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/10/09(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 従属の接続詞と副文			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/10/16(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 《チューリヒの町で》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/10/23(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 話法の助動詞			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/10/30(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 分離動詞			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/11/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 《映画を見に行きたい》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/11/13(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 形容詞の格変化			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/11/20(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 zu不定詞句			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 《私のねがい》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/12/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 動詞の三基本形			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/12/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	ドイツ語圏のクリスマス			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/01/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 現在完了形			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 《休暇旅行》			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13

14.	2025/01/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	読んでみよう			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/01/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	学修のまとめ(試験)			
	担当者(所属)	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級中国語 I
科目コード	M22E-160
科目責任者(所属)	館 けさみ
科目担当者	館 けさみ
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。</p> <p>世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見ると、漢字から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。</p> <p>他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでほしい。</p> <p>到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。</p>
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-① 学修のための時間を適切に自己管理できる。 II-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総合的評価の対象	<p>1. 出席(3分の2以上(必須)) 2. 期末筆記試験 50% 3. 授業参画度 (課題提出率・内容) 50%</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>ピンインを正しく書け、発音することができる。 簡体字を正確に書くことができる。 学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。 助動詞、量詞、方位詞、補語の概念を理解し、適切に使うことができる。 完了、進行、経験を表す表現を使うことができる。 比較、受身、使役についての構文を理解し、使うことができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価方法(総合的評価の対象)について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<p>受講者は40名までとする。 次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間30分 前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間10分</p> <p><履修登録の際の伝達事項> 言語を大別すると、文法的に三つに分類される。 英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。 日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。 中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。 語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。 中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりこんでほしい。</p>

教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『中国語 入門から初級の基礎力養成講座 会話編』	村松恵子・謝平 著	白帝社 2023	
	2.	『中国語はじめの一歩』	木村英樹著	筑摩書房 1996	
	3.	『中日辞典[第2版]』		小学館 2002	
	4.	『講談社中日辞典 第三版』		講談社 2010	
関連リンク	1.	使用テキスト音声ファイル	https://www.hakuteisha.co.jp/news/n50606.html		
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	中国語とは？ 簡体字 発音表記/ピンイン			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/05/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	声母			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/05/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	韻母			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/05/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	軽声 声調変化			
	担当者(所属)	館 けさみ			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/06/05(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	中国語音節表 簡単な文の発音練習			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/06/12(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	中国語の基本文型 語順三原則			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/19(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	名詞述語文 名前の言い方			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/06/26(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	動詞述語文 指示詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/03(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	形容詞述語文 疑問詞疑問文			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/07/10(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	連動文 副詞 助詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/08/28(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	時の表現 助動詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	時刻の表現 前置詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	数の表現 親族名称			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/09/18(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	場所の表現			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/25(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級中国語Ⅱ
科目コード	M22E-161
科目責任者(所属)	館 けさみ
科目担当者	館 けさみ
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。</p> <p>世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見ると、漢字から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。</p> <p>他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでほしい。</p> <p>到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。</p>
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-① 学修のための時間を適切に自己管理できる。Ⅱ-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。Ⅱ-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを励行できる。Ⅱ-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。Ⅱ-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総合的評価の対象	<p>1. 出席(3分の2以上(必須)) 2. 期末筆記試験 50% 3. 授業参画度 (課題提出率・内容) 50%</p>
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>ピンインを正しく書け、発音することができる。 簡体字を正確に書くことができる。 学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。 助動詞、量詞、方位詞、補語の概念を理解し、適切に使うことができる。 完了、進行、経験を表す表現を使うことができる。 比較、受身、使役についての構文を理解し、使うことができる。</p>
評価方法(3) 評価基準	<p>上記の評価方法(総合的評価の対象)について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<p>受講者は15名までとする。 次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間30分 前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間10分</p> <p><履修登録の際の伝達事項> 言語を大別すると、文法的に三つに分類される。 英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。 日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。 中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。 語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。 中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりこんでほしい。</p>

教科書					
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『中国語 入門から初級の基礎力養成講座 会話編』	村松恵子・謝平 著	白帝社 2023	
	2.	『中国語はじめの一歩』	木村英樹著	筑摩書房 1996	
	3.	『中日辞典[第2版]』		小学館 2002	
	4.	『講談社中日辞典 第三版』		講談社 2010	
関連リンク	1.	使用テキスト音声ファイル	https://www.hakuteisha.co.jp/news/n50606.html		
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	復習 発音/表記/文法			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/10/09(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	経験の助詞 品詞の兼務			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/10/16(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	比較の表現 年齢や身長をたずねる			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/10/23(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	百以上の数 値段のたずね方			
	担当者(所属)	館 けさみ			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/10/30(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	動詞の重ね型 助動詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/11/06(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	様態補語 離合詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/11/13(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	時間の量と動作の回数 方位詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/11/20(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	存現文 前置詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/27(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	品詞の兼務 動詞 助動詞 名詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/12/04(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	兼語式動詞文			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/12/11(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	結果補語 方向補語			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/01/08(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	使役 不定代名詞			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/15(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	可能補語 禁止の表現			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/01/22(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	受け身 自然現象の表現			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/01/29(水)	5時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	初級コリア語 I
科目コード	M22E-162
科目責任者(所属)	朴 玉珠
科目担当者	朴 玉珠
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年前期 その他 その他 -

目的	<p>コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えらる言語です。</p> <p>古代より朝鮮半島と日本列島の間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。</p> <p>外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。</p> <p>この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。映画や音楽などの紹介を通して、文化、歴史の理解を深めます。</p> <p>(I、II 継続しての受講をおすすめします。)</p>										
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-①</p> <p>他者の意思を聞き出すことができる。 II-1-A-(1-2)-①</p> <p>他者を尊重して対話ができる。 II-1-A-(1-2)-②</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。 II-2-C-(1-2)-②</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p> <p>学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>										
学修(教育)方法	講義と演習										
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>1. 出席(視聴率): 50%</p> <p>2. レポートその他提出物: 50%</p> <p>*課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席(視聴)が必要です。</p>										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。</p> <p>2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。</p> <p>3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。</p> <p>4. 日本語のハングル表記ができる。</p> <p>5. 感謝の気持ちを表現できる。</p> <p>6. 基本的な漢字語数詞と固有語数詞が言える。</p> <p>7. 名詞文の活用が出来る。</p> <p>8. 感想を尋ねたり答えたりできる。</p>										
評価方法(3) 評価基準	<p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>										
事前・事後学修											
受講上の伝達事項	IとIIの継続受講をすすめます。IIはIの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『ステキな韓国語』</td> <td>柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥</td> <td>社会評論社</td> <td>978-4-7845-1211-9</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『ステキな韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社	978-4-7845-1211-9
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							
1.	『ステキな韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社	978-4-7845-1211-9							

			2022		
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『エッセンス日韓・韓日辞典』		民衆書林 2012	
	2.	『標準韓国語辞典』		白帝社 2005	
	3.	『電子辞書など』			
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/24(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	ガイダンス(韓国語の文字ハングルに関して・単母音)			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/05/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	二重母音①			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/05/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	子音①(平音)・有声音化			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/05/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	子音②(激音)・子音③(濃音)			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/06/05(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	二重母音②			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			5	
6.	2024/06/12(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	パッチム①(響くパッチム)・連音化			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			6	
7.	2024/06/19(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	パッチム②(詰まるパッチム)・濃音化			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2024/06/26(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2文字パッチム・日本語のハングル表記			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
9.	2024/07/03(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
10.	2024/07/10(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2024/08/28(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2024/09/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません			

	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			12	
13.	2024/09/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2024/09/18(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2024/09/25(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	総復習			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	

シラバス参照

科目名	初級コリア語Ⅱ
科目コード	M22E-163
科目責任者(所属)	朴 玉珠
科目担当者	朴 玉珠
単位	2
必修・選択	選択科目
開講年次	1年生
開講期	2年後期 その他 その他 -

目的	<p>コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えらる言語です。</p> <p>古代より朝鮮半島と日本列島の間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。</p> <p>外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。</p> <p>この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。映画や音楽などの紹介を通して、文化、歴史の理解を深めます。</p> <p>(Ⅰ、Ⅱ継続しての受講をおすすめします。)</p>										
到達目標	<p>自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-①</p> <p>他者の意思を聞き出すことができる。Ⅱ-1-A-(1-2)-①</p> <p>他者を尊重して対話ができる。Ⅱ-1-A-(1-2)-②</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。Ⅱ-2-C-(1-2)-②</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。Ⅱ-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。Ⅱ-2-D-(1-2)-②</p> <p>学んだことを他者に説明できる。Ⅱ-5-B-(1-2)-②</p>										
学修(教育)方法	講義と演習										
評価方法(1) 総括的評価の対象	<p>1. 出席(視聴率): 50%</p> <p>2. レポートその他提出物: 50%</p> <p>*課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席(視聴)が必要です。</p>										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。</p> <p>2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。</p> <p>3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。</p> <p>4. 名詞文と用言文、それぞれの肯定と否定の活用が出来る。</p> <p>5. 動詞の活用が出来て、かしまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる。</p> <p>6. 自己紹介、国籍、職業、年齢、専攻などが言える。</p> <p>7. 好きなことや嫌いなことを表現できて、感想が言える。</p> <p>8. 買い物、食事など実用的な場面での会話ができる。</p>										
評価方法(3) 評価基準	<p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。</p> <p>S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)</p>										
事前・事後学修											
受講上の伝達事項	ⅠとⅡの継続受講をすすめます。ⅡはⅠの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『ステキな韓国語』</td> <td>柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥</td> <td>社会評論社</td> <td>978-4-7845-1211-9</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『ステキな韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社	978-4-7845-1211-9
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							
1.	『ステキな韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社	978-4-7845-1211-9							

			2022		
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『エッセンス日韓・韓日辞典』		民衆書林 2012	
	2.	『標準韓国語辞典』		白帝社 2005	
	3.	『電子辞書など』			
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/10/02(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/10/09(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/10/16(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/10/23(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/10/30(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	6課 テニスが好きです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			5	
6.	2024/11/06(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが好きです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			6	
7.	2024/11/13(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
8.	2024/11/20(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
9.	2024/11/27(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
10.	2024/12/04(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2024/12/11(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2025/01/08(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです。			

	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/15(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンパを食べました。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/01/22(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンパを食べました。			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/01/29(水)	6時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	まとめ、作文、発表			
	担当者(所属)	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名	人体の構造と機能
科目コード	N31R-170
科目責任者(所属)	加藤 秀人
科目担当者	加藤 秀人
単位	4
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	人体の構造を体系的に理解し、人体の観察から「構造」と「機能」との関係について学修する。身体の様々な組織や器官の機能的な相互作用や協調を通じた身体全体としての働きについて学修する。これらを通して、人体の成り立ちにおける組織・器官レベルを中心とした統合的な理解を深める。
到達目標	(1)日常生活の営みを支える人体の構造を体系的に理解できる。(DP1-レベル I) (2)正常な人体の「構造」と「機能」との関係を理解できる。(DP1-レベル I) (3)身体の様々な組織や器官の機能的な相互作用や協調を通じた身体全体としての働きを理解できる。(DP1-レベル I) (4)人体の恒常性を維持するための体液や血圧、体温等の調節機構を理解できる。(DP1-レベル I) (5)体液・血圧・体温・排便排尿等調節の仕組みを説明できる。(DP1-レベル I) (6)調節機構が乱れたときに病気が発症することを理解できる。(DP1-レベル I)
学修(教育)方法	講義、演習
評価方法(1) 総括的評価の対象	中間試験 45%、期末試験 45%、参加の態度10%とする。
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	ゲノムと染色体と遺伝子、遺伝の基本的機序を説明できる。C-3-1-(1)① 細胞周期と細胞分裂を説明できる。C-3-1-(1)② 細胞の構造を説明できる。C-3-1-(1)③ 人体を構成する4つの組織(上皮組織、支持組織、筋組織、神経組織)を説明できる。C-3-1-(2)① 体液の量と組成を説明できる。C-3-2-(1)① 体液の調節(体液量、電解質バランス、浸透圧)を説明できる。C-3-2-(1)② 酸塩基平衡の調節機構を説明できる。C-3-2-(1)③ 体温の調節機構を説明できる。C-3-2-(1)④ 気道の構造と機能を説明できる。C-3-2-(2)① 肺の構造と機能(呼吸の機序とその調節系を含む)を説明できる。C-3-2-(2)② 心・血管系、リンパ系の構造と機能を説明できる。C-3-2-(3)① 血圧の調節機構を説明できる。C-3-2-(3)② 血液の成分と機能を説明できる。C-3-2-(3)③ 造血器と造血機能を説明できる。C-3-2-(3)④ 止血と血液凝固・線溶を説明できる。C-3-2-(3)⑤ 血液型(ABO式、Rh式)を説明できる。C-3-2-(3)⑥ 脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。C-3-2-(5)① 末梢神経系の機能的分類(体性神経と自律神経)を説明できる。C-3-2-(5)② 体性感覚(皮膚感覚と深部感覚)を説明できる。C-3-2-(5)③ 視覚器、聴覚・平衡覚器、嗅覚器、味覚器の構造と機能を説明できる。C-3-2-(5)④ 各内分泌系の構造と機能、調節機構を説明できる。C-3-2-(5)⑤ 主なホルモンの特徴と生理作用を説明できる。C-3-2-(5)⑥ ネガティブフィードバックを説明できる。C-3-2-(5)⑦ ストレス反応について説明できる。C-3-2-(5)⑧
評価方法(3) 評価基準	中間試験、期末試験、参加の態度を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、 C以上を合格とする。
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	(1)シラバスの授業予定表に従って各自予習したうえで受講すること。 (2)授業後はその日のうちに十分な時間を取って授業プリントと教科書を見直し、復習問題を解くこと。

	(3) 疑問、質問は講義スライドの講義担当者連絡先メールにて受け付ける。 と。 (5) 酸塩基・浸透圧を理解していることが望ましい。		(4) 配信授業の場合は必ず1週間以内に視聴すること。		
教科書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『系統看護学講座 専門基礎分野「解剖生理学」(第11版)』	坂井 建雄、岡田 隆夫	医学書院 2022	978-4-260-04687-9
	2.	『看護形態機能学(第4版)』	菱沼典子	日本看護協会出版 会 2017	978-4-8180-2061-0
	3.	『系統看護学講座 専門基礎分野「生物学」(第10版)』	高畑雅一、増田隆一、北田一博	医学書院 2019	978-4-260-03189-9
	4.	『看護形態機能学ワークブック(第1版)』	菱沼典子	日本看護協会出版 会 2022	978-4-8180-2534-9
参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『グレイ解剖学 第3版』	Richard L.Drake他 塩田浩平 他監修・監訳	エルゼビアジャパン 2016	9784860343064
	2.	『標準組織学 各論 第5版』	藤田恒夫 他	医学書院 2017	
	3.	『生理学テキスト第8版』	大地陸男	文光堂 2017	
4.	『人体の正常構造と機能 改訂第4版』	坂井健雄 他	日本医事新報社 2021	9784784931811	
関連リンク	1.	ネコラの解剖生理学	https://www.youtube.com/watch?v=e9QfXLnHo1Y		
	2.	解剖生理をおもしろく学ぶ	https://www.kango-roo.com/learning/2348/		
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表						
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間	
1.	2024/04/12(金)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05	
	タイトル		人体の階層性、人体の構造と区分			
	担当者(所属)		加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準					
	講義資料番号/連番(LMS)					1
2.	2024/04/15(月)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10	
	タイトル		細胞の構造と機能、組織の成り立ち(1)器官・器官系			
	担当者(所属)		加藤 秀人			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/04/17(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	細胞の構造と機能、組織の成り立ち(2)細胞・遺伝子発現			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/04/19(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	細胞の構造と機能、組織の成り立ち(3)組織			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/04/22(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	心臓の構造			
	担当者(所属)	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/04/24(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	興奮と伝播			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/04/24(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	心電図			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/08(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	心臓の収縮			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/05/08(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	末梢循環系の構造			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/05/10(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	血圧、血液の循環			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/05/20(月)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	血液①			
	担当者(所属)	吉永 健太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/05/20(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	血液②			
	担当者(所属)	吉永 健太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/05/24(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	血圧・血流量の調節、微小循環、リンパ系			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/05/29(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	呼吸器の構造①			
	担当者(所属)	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/05/29(水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	呼吸器の構造②			
	担当者(所属)	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/06/03(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	内呼吸と外呼吸 ガス交換			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

17.	2024/06/07(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	呼吸運動 呼吸器量			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2024/06/10(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	肺の循環と血流			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2024/06/12(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	腎臓の構造と機能、糸球体			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2024/06/14(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	尿細管・傍糸球体装置			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2024/06/19(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	排尿路の構造と機能			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2024/06/21(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	体液			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/06/26(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	体液の調節			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2024/06/26(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05

	タイトル	体温調節機構			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2024/07/05(金)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	中間試験			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2024/08/27(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	全身の骨①			
	担当者(所属)	早川 亨			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2024/08/27(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	全身の骨②			
	担当者(所属)	早川 亨			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2024/09/03(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	全身の筋肉①			
	担当者(所属)	早川 亨			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2024/09/03(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	全身の筋肉②			
	担当者(所属)	早川 亨			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2024/09/04(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	情報の受容と処理			
	担当者(所属)	竹宮 孝子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2024/09/09(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	骨と筋肉の生理・骨格筋の神経支配と筋収縮			

	担当者(所属)	竹宮 孝子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31
32.	2024/09/13(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	中枢神経と末梢神経			
	担当者(所属)	竹宮 孝子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				32
33.	2024/09/13(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	大脳の構造と機能～脳の高次機能～			
	担当者(所属)	竹宮 孝子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				33
34.	2024/09/20(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	運動機能 / 感覚機能(触覚)			
	担当者(所属)	竹宮 孝子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				34
35.	2024/09/20(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	視覚・聴覚・平衡覚・嗅覚・味覚・痛み			
	担当者(所属)	竹宮 孝子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				35
36.	2024/10/02(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	自律神経			
	担当者(所属)	竹宮 孝子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				36
37.	2024/11/06(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	皮膚の構造			
	担当者(所属)	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				37
38.	2024/11/08(金)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	口・咽頭・食道の構造			
	担当者(所属)	北原 秀治			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				38
39.	2024/11/13(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	胃・大腸の構造			
	担当者(所属)	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				39
40.	2024/11/14(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	口・咽頭・食道の機能、消化と吸収			
	担当者(所属)	橋田 和樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				40
41.	2024/11/14(木)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	排便の仕組み、肝臓・膵臓・胆嚢の機能			
	担当者(所属)	橋田 和樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				41
42.	2024/11/21(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生殖機能①			
	担当者(所属)	菅野 俊幸			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				42
43.	2024/11/28(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生殖機能②			
	担当者(所属)	菅野 俊幸			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				43
44.	2024/12/02(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	内分泌による腹部臓器の調節			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				44
45.	2024/12/02(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	ホルモン分泌の調節			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				45
46.	2025/01/16(木)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	科目修了試験			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				46
47.	2025/02/12(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	解剖見学実習			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				47
48.	2025/02/12(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	解剖見学実習			
	担当者(所属)	加藤 秀人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				48

シラバス参照

科目名	栄養代謝学
科目コード	N31R-171
科目責任者(所属)	中村 史雄
科目担当者	中村 史雄
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	消化吸収された栄養素からのエネルギー獲得と自身の身体を構築する分子機構を学修する。また近年の医療と深く関係する遺伝子や生体内情報伝達についても学修する。日本人の食と栄養、食事摂取の基本を理解し、日常の食事摂取により生じる生活習慣病と異化・同化作用の関連についての理解を深める。
到達目標	代謝と酵素について説明できる。(DP3-レベルⅠ) 解糖系、クエン酸回路を中心とした糖質代謝を理解できる。(DP3-レベルⅠ) 脂質の生合成・分解、脂質の体内輸送、生体活性脂質について概説できる。(DP3-レベルⅠ) アミノ酸の体内循環、生合成・分解、エネルギーとしての利用について概説できる。(DP3-レベルⅠ) ビリルビン代謝、胆汁酸について概説できる。(DP3-レベルⅠ) 糖質代謝と脂質・タンパク質・核酸代謝との関連について説明できる。(DP3-レベルⅠ) 遺伝情報の複製から発現に係る物質を列挙し、そのプロセスを記述できる。(DP3-レベルⅠ) ホルモンの分類、標的器官、生理作用を説明できる。細胞内情報伝達を説明できる。(DP3-レベルⅠ) 物質代謝の観点から糖尿病を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 消化管の正常な働き、役割について説明出来る。(DP3-レベルⅠ) 消化管の疾患と食の関係性について説明できる。(DP3-レベルⅢ) 消化管の疾患における食事摂取方法や注意すべき食事内容について説明できる。(DP3-レベルⅢ) 肝臓、胆道、膵臓の正常な働き、役割について説明できる。(DP3-レベルⅠ) 肝臓、胆道、膵臓の疾患と食の関係性について説明できる。(DP3-レベルⅢ) 肝臓、胆道、膵臓の疾患における食事摂取方法や注意すべき食事内容について説明できる。(DP3-レベルⅢ) 糖の消化・吸収・代謝の仕組みを記述できる。(DP3-レベルⅠ) 物質代謝の観点から糖尿病を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 糖尿病の診断・分類・治療総論を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 糖尿病の治療としての食事療法を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 脂質の消化・吸収・代謝の仕組みを記述できる。(DP3-レベルⅠ) 物質代謝の観点から脂質異常症を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 脂質異常症の診断・分類・治療総論を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 脂質異常症の治療としての食事療法を説明できる。(DP3-レベルⅢ)
学修(教育)方法	講義・実習
評価方法(1) 総合的評価の対象	定期試験90% レポート等の提出物10%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	食生活の成り立ち、食行動に影響を与える要因を理解し、健康にとって食の持つ意味を理解できる。[C-2-1)-(2)①] 栄養とエネルギー代謝を説明できる。[C-2-1)-(2)③] 糖質、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラル等の物質代謝を概説できる。[C-2-1)-(2)④] 糖代謝異常の病因・病態を説明できる。[C-4-2)-(2)①] 糖質、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラル等の物質代謝を概説できる。[C-2-1)-(2)④] ゲノムと染色体と遺伝子、遺伝の基本的機序を説明できる。[C-3-1)-(1)①] 細胞の寿命、DNA損傷、修復を説明できる。[C-4-1)-(1)④] 核酸ヌクレオチド 代謝異常の原因・病態を説明できる。[C-4-2)-(2)③] 各内分泌系の構造と機能、調節機構を説明できる。[C-3-2)-(5)⑤] 主なホルモンの特徴と生理作用を説明できる。[C-3-2)-(5)⑥] ネガティブフィードバックを説明できる。[C-3-2)-(5)⑦] 栄養とエネルギー代謝を説明できる。[C-2-1)-(2)③] 糖質の物質代謝を概説できる。[C-2-1)-(2)④] 血糖の調節機構を説明できる。[C-2-1)-(2)⑤] 食行動に関する消化管と消化腺の構造と機能を説明できる。[C-2-1)-(2)②] 消化器系の健康障害と人間の反応について説明出来る[C-5-3)-(4)] 肝・胆・膵疾患を中心とした消化器疾患と食生活の関係について理解できる。[C-4-2)-(4)①] 肝・胆・膵疾患を中心とした消化器疾患における代謝機能を説明できる。[C-5-3)-(4)①] 疾病や障害の遺伝要因と環境要因について説明できる[B-2-1⑥] 遺伝的・性的多様性を踏まえた上で、環境と健康・生活との関連について理解できる[B-2--2⑥] 食生活の成り立ち、食行動に影響を与える要因を理解し、健康にとって食の持つ意味を理解できる[C-2-1)-(2)①] 糖質、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラル等の物質代謝を概説できる[C-2-1)-(2)④] 糖尿病の病因・病態を説明できる[C-4-2)-(2)①] 脂質代謝異常の病因・病態を説明できる[C-4-2)-(2)③]

評価方法(3) 評価基準	中間試験、期末試験、実習評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	(1)必要に応じて資料を配付する。 (2)必要に応じて講義の最後に次回の予習範囲を指定する。各自読んでおくこと。 授業後はその日のうちに十分な時間を取って授業プリントと教科書を見直すこと。 (3)提出課題については、授業内で解説を行う。 (4)講義についての疑問、質問は各講義担当教官にメールで、もしくはアポイントメントをとって質問すること。 (5)肝・胆・膵疾患を中心とした消化器疾患について食との関連について講義を進行する。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『系統看護学講座 専門基礎分野「生化学」第14版』	畠山鎮次	医学書院 2019	978-4-260-03556-9
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『イラストレイテッド生化学 原書7版』	石崎ら監訳	丸善 2019	978-4-621-30351-1
	2.	『Essential 細胞生物学原書第5版』	中村桂子	南江堂 2021	978-4-524-22682-5
	3.	『系統看護学講座 専門基礎分野「栄養学」第13版』	小野章史 他	医学書院 2020	978-4-260-03861-4
	4.	『系統看護学講座専門分野II「消化器」第15版』	南川雅子 他	医学書院 2019	978-4-260-03562-0
	5.	『系統看護学講座 専門分野II「内分泌・代謝」第15版』	吉岡成人 他	医学書院 2019	978-4-260-03559-0
	6.	『看護栄養学 第4版』	尾岸恵三子 正木治恵 他	医歯薬出版 2018	978-4-263-23702-1
	7.	『糖尿病食事療法の食品交換表第7版』	日本糖尿病学会	文光堂 2013	978-4-8306-6046-7
	8.	『ストライヤー生化学第8版』	J. M. Berg J. L. Tymoczko G.J. Gatto, Jr. L. Stryer 著	東京化学同人 2018	978-4-807-90929-2
	9.	『イラストレイテッド ハーパー・生化学原書30版』	清水孝雄(監修, 翻訳)	丸善出版 2016	978-4-621-30097-8
	10.	『見てわかる生化学』	川村越 監訳	メディカルサイエンスインター ナショナル 2015	978-4-895-92797-0
	11.	『THE CELL 細胞の分子生物学第6版』	ALBERT 中村圭子監訳	ニュートンプレス 2017	978-4-315-52062-0
	12.	『糖尿病治療ガイド2023-2024』	日本糖尿病学会	文光堂 2024	2024.1現在未定
13.	『糖尿病ケア』		メディカ出版		

			2023-2024	
14.	『糖尿病治療の手引き2023』	日本糖尿病学会	南江堂 2023	978-4-524-21004-6
15.	『動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療ガイド2023年版』	一般社団法人日本動脈硬化学会	一般社団法人日本動脈硬化学会 2023	978-4-907130-07-7
16.	『栄養看護 専門病態栄養看護師ガイドブック』	日本病態栄養学会	南江堂 2021	978-4-524-22994-9
17.	『糖尿病療養指導ガイドブック2023』	日本糖尿病療養指導士認定機構編・著	メディカルレビュー 2023	978-4-7792-2727-1
18.	『ギャノン生理学 原書26版』	岡田泰伸 他 監修	丸善 2022	978-4-621-30708-3
関連リンク	1.	炎症性腸疾患患者さんの食事についてQ&A	http://www.ibdjapan.org/patient/pdf/06.pdf	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/09/03(火)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	総論			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/09/05(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	代謝と酵素			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/09/06(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	糖質			
	担当者(所属)	中村 裕子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/09/10(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	糖質代謝1			
	担当者(所属)	越野 一朗			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/09/10(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	糖質代謝2			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/09/11(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	脂質			
	担当者(所属)	中村 裕子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/09/13(金)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	脂質代謝1			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/09/17(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	脂質代謝2			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/09/17(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	脂質代謝3(脂質代謝異常)			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/09/24(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	アミノ酸			
	担当者(所属)	中村 裕子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/09/26(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	アミノ酸代謝			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/30(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	ビリルビン代謝・胆汁酸			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/10/01(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	ヌクレオチド			
	担当者(所属)	田中 正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/10/01(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	核酸の代謝			
	担当者(所属)	田中 正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/10/03(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	DNAの複製からタンパク質の合成まで			
	担当者(所属)	田中 正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/10/07(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	ホルモンと細胞内情報伝達 I			
	担当者(所属)	瀧澤 光太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2024/10/07(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	ホルモンと細胞内情報伝達 II			
	担当者(所属)	瀧澤 光太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2024/10/08(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	糖質代謝3(糖代謝異常、糖尿病)			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18

19.	2024/10/08(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	糖尿病			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2024/11/05(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	食事と食品			
	担当者(所属)	福永 琴路			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2024/11/05(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	ライフステージと栄養			
	担当者(所属)	福永 琴路			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2024/11/05(火)	5時限	試験	-	15:15-16:25
	タイトル	中間試験			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/11/12(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	糖尿病と食			
	担当者(所属)	大屋 純子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2024/11/12(火)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	脂質異常症と生活習慣			
	担当者(所属)	大屋 純子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2024/11/18(月)	3時限	講義	大実習室 1 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	生化学実習			
	担当者(所属)	田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25

26.	2024/11/18(月)	4時限	講義	大実習室 1 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	生化学実習			
	担当者(所属)	田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2024/11/18(月)	5時限	講義	大実習室 1 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	生化学実習			
	担当者(所属)	田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2024/11/19(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	食事内容の分析評価			
	担当者(所属)	橋本 泰子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2024/11/19(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	食事内容の分析評価			
	担当者(所属)	橋本 泰子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2024/11/27(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	消化器疾患(消化器)と食			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2024/11/27(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	消化器疾患(肝胆臓)と食			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31
32.	2024/12/13(金)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	期末試験or栄養学試験			
	担当者(所属)	中村 史雄			

コアカリキュラム/S10国試出 題基準	
講義資料番号/連番(LMS)	32

シラバス参照

科目名	病態学概論
科目コード	N31R-172
科目責任者(所属)	南家 由紀
科目担当者	南家 由紀
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	病態学概論では看護実習や卒後の臨床看護を行う上で必要な主要症候や診断に至るまでの流れ、治療法の概要を学び、臨床医学系ごとの病態学各論に向けての医学的知識と考え方を習得する。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.内科学・外科学の基本となる主要症状とその病態について理解することができる。 2.診断に至るまでの基本的な流れについて説明出来る。 3.解剖学、生理学、生化学の基礎をふまえた上で健康と病気の違い、病気の成り立ちについて説明出来る。 4.症状とその病態を理解し、症状に対する看護の重要性について理解出来る。 5.臨床検査の種類や方法・目的の基本的な事項について述べる事が出来る。 6.治療法の概要・種類について述べる事が出来る。 7.医学的背景を包括した統合的な考えをもとに、学生自身が考えながら看護を行う姿勢が養われる。 				
学修(教育)方法	講義				
評価方法(1) 総括的評価の対象	出席状況10%(出席、課題レポート)、試験90%により総合的に評価する。				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>呼吸器系 気道の構造と機能を説明できる。C-3-2)-(2)</p> <p>循環器系 心臓の構造と機能が説明できる。C-3-2)-(3)1</p> <p>神経系 脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。C-3-2)-(5)1</p>	<p>主要な症状(意識障害、痙攣、吐血、咯血、胸痛、乏尿、無尿、頭痛等)を理解できる。C-5-1)2</p> <p>基本的な検体検査、生体機能検査、画像検査、内視鏡検査を説明できる。C-5-2)1</p> <p>血圧異常、ショック、チアノーゼについて説明できる。C-5-3)-(1)1</p> <p>咳嗽、喀痰、呼吸不全について説明できる。C-5-3)-(3)1</p> <p>嘔吐、腹痛、下血、排便障害、黄疸について説明できる。C-5-3)-(4)1</p> <p>脱水、浮腫、電解質異常について説明できる。C-5-3)-(6)1</p>			
評価方法(3) 評価基準	試験と出席 合計100点満点で評価する。 60点以上で合格。60点未満は不合格。				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	資料がアップされたら準備してください。教科書を準備してください。講義後は教科書、資料で復習してください。 事前学修: アップされた資料を印刷し目を通しておく。 事後学修: 講義復習テストに回答する。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『看護のための臨床病態学(改訂5版)』	西南女学院大学 学長 浅野嘉延 編 熱海よしやまクリニック 吉山直樹 編	南山堂	978-4-525-50515-8

				2023	
参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『臨床病態学 総論(第2版)』	北村聖 編	ヌーヴェルヒロカワ 2013	
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/22(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	症候学概論1			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/05/07(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	症候学概論2			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/05/10(金)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	症候学概論3			
	担当者(所属)	南家 由紀 番場 嘉子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/05/10(金)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	症候学概論4			
	担当者(所属)	南家 由紀 番場 嘉子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/05/15(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	症候学概論5			
	担当者(所属)	南家 由紀 番場 嘉子			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/05/16(木)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	症候学概論6			
	担当者(所属)	秋澤 叔香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/28(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	症候学概論7			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/28(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	症候学概論8			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/06/04(火)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名	病態学 I
科目コード	N31R-173
科目責任者(所属)	南家 由紀
科目担当者	南家 由紀
単位	3
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	病態学概論での学修を基盤とし、各臓器・組織について、病変がどのように現れるのか、その病態生理、症状、診断法、治療法について学修する。										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人体を構成する各器官の構造、配置や走行を観察し説明できる。 2. 各器官の正常の形態と機能を理解し、それぞれの基本的機能を述べる事ができる。 3. 健康と病気の違いについて考える事ができる。 4. 各疾患の主な症状とその病態について説明できる。 5. 各疾患の診断と主な治療について説明できる。 6. 臨床検査の必要性、方法、注意点について説明できる。 7. 各疾患の基本を理解した上で看護上の重要な点について考え展開させることができる。 8. 薬物の基本的作用と副作用、使用上の注意点について述べる事ができる。 9. 手術侵襲に伴う疼痛やストレスが循環・呼吸・代謝に及ぼす影響について理解する。 (DP-3 レベル1) 										
学修(教育)方法	講義										
評価方法(1) 総合的評価の対象	定期試験90%、参加の態度等 10%										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<p>糖質、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラル等の物質代謝を概説できる。C-2-1)-(2)</p> <p>血糖の調節機構を説明できる。C-2-1)-(2)⑤</p> <p>体液の調節(体液量、電解質バランス、浸透圧)を説明できる。C-3-2)-(1)②</p> <p>酸塩基平衡の調節機構を説明できる。C-3-2)-(1)③</p> <p>気道の構造と機能を説明できる。”C-3-2)-(2)①</p> <p>肺の構造と機能(呼吸の機序とその調節系を含む)を説明できる。C-3-2)-(2)②</p> <p>心・血管系、リンパ系の構造と機能を説明できる。”C-3-2)-(3)①</p> <p>血圧の調節機構を説明できる。C-3-2)-(3)②</p> <p>免疫応答を説明できる。”C-3-2)-(4)①</p> <p>糖代謝異常の病因・病態を説明できる。”C-4-2)-(2)①</p> <p>タンパク質・アミノ酸代謝異常の病因・病態を説明できる。C-4-2)-(2)②</p> <p>脂質代謝異常の病因・病態を説明できる。C-4-2)-(2)③</p> <p>血行障害(虚血、充血、うっ血、出血)の違いとそれぞれの病因・病態を説明できる。C-4-2)-(3)①</p> <p>血栓症・塞栓症・梗塞の病因・病態を説明できる。C-4-2)-(3)②</p> <p>循環器系の健康障害と人間の反応概説できる。心不全、虚血性心疾患、主な不整脈、主な弁膜症、心筋・心膜疾患、主な先天性心疾患、動脈疾患、静脈疾患、血栓症候群、血圧異常、ショック、チアノーゼ等”C-5-3)-(1)①</p> <p>呼吸器系の健康障害と人間の反応について概説できる。咳嗽・喀痰、呼吸不全、呼吸器感染症、閉塞性・拘束性障害を来す肺疾患、肺循環障害、気胸、腫瘍等”C-5-3)-(3)①</p> <p>免疫系、感染防御系の健康障害と人間の反応について概説できる。自己免疫疾患、アレルギー性疾患、免疫不全症 C-5-3)-(8)①</p>										
評価方法(3) 評価基準	試験90%、出席10% 60点以上合格。										
事前・事後学修											
受講上の伝達事項	<p>受講上の留意事項:遅刻しないように出席すること。</p> <p>事前学修:アップされた資料を印刷し目を通しておく。</p> <p>事後学修:講義復習テストに回答する。</p>										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN					
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN							

	1. 『看護のための臨床病態学(改訂5版)』	西南女学院大学 学長 浅野嘉延 編 熱海よしやまクリニック 吉山直樹 編	南山堂 2023	978-4-525-50515-8	
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『臨床病態学1巻(第2版)』	北村 聖編	ニューヴェルヒロカフ 2013年	
	2.	『臨床病態学2巻(第2版)』	北村 聖編	ニューヴェルヒロカフ 2013年	
	3.	『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論(第9版)』	北島政樹他	医学書院 2017	
	4.	『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論(第11版)』	青木照明他	医学書院 2017	
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/08/26(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	代謝1			
	担当者(所属)	三浦 順之助			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/08/27(火)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	代謝2			
	担当者(所属)	花井 豪			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/08/29(木)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	病態学			
	担当者(所属)	秋澤 叔香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/08/29(木)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	病態学			
	担当者(所属)	秋澤 叔香			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/08/29(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	代謝3			
	担当者(所属)	大屋 純子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/09/02(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	心臓血管外科			
	担当者(所属)	齋藤 聡			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/10/01(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	リウマチ膠原病1			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/10/01(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	リウマチ膠原病2			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/10/08(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	リウマチ膠原病3			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/10/08(火)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	リウマチ膠原病4			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/11/08(金)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	循環器1			
	担当者(所属)	大槻 尚男			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/11/12(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	循環器2			
	担当者(所属)	春木 伸太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/11/13(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	循環器3			
	担当者(所属)	菊池 規子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/11/22(金)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	乳腺外科			
	担当者(所属)	野口 英一郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/11/22(金)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	循環器4			
	担当者(所属)	樋口 諭			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/11/29(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	呼吸器外科1			
	担当者(所属)	井坂 珠子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2024/11/29(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	呼吸器外科2			
	担当者(所属)	井坂 珠子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2024/12/02(月)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	血液1			
	担当者(所属)	篠原 明仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18

19.	2024/12/02(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	血液2			
	担当者(所属)	篠原 明仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2024/12/04(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	呼吸器1			
	担当者(所属)	多賀谷 悦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2024/12/04(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	呼吸器2			
	担当者(所属)	多賀谷 悦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2024/12/06(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	心臓血管外科			
	担当者(所属)	松村 剛毅			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2025/01/08(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	血液3			
	担当者(所属)	吉永 健太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2025/01/08(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	血液4			
	担当者(所属)	吉永 健太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2025/01/20(月)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	南家 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25

シラバス参照

科目名	生体防御機構
科目コード	N31R-175
科目責任者(所属)	柳澤 直子
科目担当者	柳澤 直子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	生体のまわりには様々な侵襲因子が存在し、生体に障害的に作用しようとしている。一方、生体側も種々の防御反応により生体を守ろうとしている。この「生体防御機構」では、主たる侵襲因子である病原微生物の基礎知識と感染症成立のメカニズム、免疫反応による生体の防御作用とその異常の基礎知識について学習する。				
到達目標	代表的な病原微生物の基本性状、病原性および疾患を概説できる。(DP6-レベル I) 免疫システムの構成、生体防御機構、およびその破綻による生体異常反応を概説できる。(DP3-レベル I)				
学修(教育)方法	講義・実習				
評価方法(1) 総括的評価の対象	定期試験を80%、実習点を20%で評価する。ただし、すべての実習への参加とレポートの提出が定期試験の受験資格として必要である。				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度 看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	免疫応答を説明できる。[C-3-2)-(4) ①] 自然免疫と獲得免疫を説明できる。[C-3-2)-(4) ②] 液性免疫と細胞性免疫を説明できる。[C-3-2)-(4) ③] 感染症による炎症性変化を説明できる。[C-4-2)-(4) ②] 感染の成立と予防を説明できる。[C-4-2)-(6) ①] ウイルス、細菌、真菌、原虫、寄生虫、プリオンを説明できる。[C-4-2)-(6) ②]				
評価方法(3) 評価基準	参加の態度、実習評価、定期試験を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	(1)【受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目】微生物学免疫学総論 (2)-A)【講義事前学習/事後学習の内容・時間】事前学習:教科書を予め読む(5分)。事後学習:ノートをまとめる(15分) (2)-B)【実習事前学習/事後学習の内容・時間】事前学習:実習書の実験上の注意を予め読み、微生物学実習を行う身だしなみを整え、持ち物を用意する(5分)。事後学習:レポートをまとめる(15分) (3)【課題のフィードバック方法】レポートは提出後、科学レポートの完成度や技術修得を評価し返却する。 (4)-A)【受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど)】配布プリント (4)-B)【実習上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど)】病原微生物や強い薬品を取り扱う場合があるので、注意事項を守り、担当教員の指示に従うこと。筆記用具、色鉛筆、実習書を持参すること。白衣着用、低底シューズの着用し、髪は束ね、携帯電話等はしまっておくこと。詳細は初回実習時に別途通知する。				
教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『系統看護学講座専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進④微生物学[第14版]』	吉田 真一 他	医学書院 2022年	978-4-260-04702-9
参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社	ISBN

				下段: 出版 年	
1.	『系統看護学講座専門基礎分野 微生物学 疾患のなりたちと回復の促進4 [第14版]』	吉田眞一、他	医学書院	2023年	ISBN978-4-260-04702-9
2.	『病気がみえる vol.6 免疫・膠原病・感染症』	永田 智他	メディックメディア	2018年	
3.	『図説人体寄生虫学[第9版]』	吉田幸雄、有菌直樹	南山堂	2016年	ISBN978-4-525-17029-5
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/05/17(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	微生物学総論・免疫学総論			
	担当者(所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/05/24(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	免疫応答・アレルギー・免疫不全			
	担当者(所属)	飯塚 譲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/05/31(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	寄生虫感染症			
	担当者(所属)	凧 幸世			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/06/07(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	グラム陽性菌・有芽胞菌・嫌気性菌・マイコプラズマ・リケッチア・クラミジア・真菌			
	担当者(所属)	上芝 秀博			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/06/14(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	グラム陰性菌・スピロヘータ・抗酸菌・消毒			

	担当者(所属)	飯塚 譲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/06/21(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	DNAウイルス・RNAウイルス			
	担当者(所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/06/28(金)	5時限	講義	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	検査、実験手技、標本の観察(1)			
	担当者(所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/07/01(月)	5時限	講義	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	検査、実験手技、標本の観察(2)			
	担当者(所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/07/12(金)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名	看護学概論
科目コード	N41R-187
科目責任者(所属)	見城 道子
科目担当者	見城 道子 稲野辺 奈緒子 柏崎 郁子 小宮山 陽子 白田 ゆきの
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	看護学の基盤となる概念・知識を原理的に学習する。看護を専門的に実践するための看護の目的論、対象論、方法論の基本的枠組みを理解する。特に、看護学の構成要素である、人間・環境・健康・看護についての概念間の関係性を理解する。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護(学)の成立発展過程を人類の歴史的發展過程や人間の生のあり方との関係から述べる。(DP4-I) 2. 看護独自の定義・目的・機能を、看護理論・社会組織・法律的観点から述べる。(DP4-I) 3. 看護の対象である人間を理解するための基本的枠組みと様々な観点(人間の生命・人間存在の全体性・発達段階・人間の生活および生活行動・ストレスや困難への心身の対応・個人と社会の関係)について述べる。(DP4-I) 4. 人間を取り巻く環境と健康との関係を述べる。(DP4-I) 5. 連続体としての健康-病気の理解、看護学的な健康・病気の回復・治癒の理解、健康と生活の関係について述べる。(DP4-I) 6. 看護を実現するための基本的な方法論(対人関係・看護技術・看護過程・継続看護・チームナーシング)について述べる。(DP4-I) 7. 看護専門職が直面する葛藤・矛盾と倫理的課題を考えるための基本的観点について述べる。(DP7-I, II)
学修(教育)方法	講義
評価方法(1) 総合的評価の対象	課題レポート30%、定期試験70%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学の科目構造・位置づけ、学修の仕方[A-2-1③] ・看護の成立発展過程と人類の歴史や人間の生のあり方との関係[A-7-1①②] ・看護(ケアを含む)学を構成する重要概念[C-1-2①、C-1-3①] ・ナイチンゲール・ヘンダーソン・トラベルビー看護論が提唱する看護・健康の定義・目的・機能[C-1-1①②③] ・社会的専門組織、法律が規定する(求める)看護の目的、機能[A-1-1②③] ・多次元のかつ全体的存在としての人間のあり方、生命・生の様相[A-1-1①] ・日常生活行動と健康・看護との関係[C-2-1)-(1)①②] ・個人と家族および社会とのつながりと健康・看護との関係[B-2-3①] ・ストレス、苦痛や困難と直面した人間の反応と健康・看護との関係[B-2-3③][C-5-1①] ・生涯をとおして成長発達する人間と健康・看護との関係[C-2-1)-(3)③] ・人間にとっての環境の意味、内部環境、外部環境と健康・看護との関係[B-2-2-①②④] ・健康および病気の多義性、連続体としての健康-病気の回復の理解[B-2-1①②] ・健康レベルと看護の基本的特徴[B-2-3⑤] ・看護の方法論の特質、他者理解、看護過程、看護技術、チームナーシング、様々な看護の場と継続看護の局面[D-1-1①、A-7-2①] ・医療チームと他職種連携の基本的理解[A-5-1①] ・医療の発展が人間にもたらす課題と看護者が直面する葛藤・矛盾[A-1-3②] ・看護倫理の基本的理解[A-1-3③]
評価方法(3) 評価基準	<p>課題レポートおよび定期試験を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<p>(1)事前学修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の単元についての教科書の該当ページを読む ・担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する <p>(2)事後学修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する ・(3)授業アンケートに記載された質問には、講義等により回答・説明する ・(4)科目終了試験の出題範囲は、教科書・配布資料とする ・(5)受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど)

「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目の課題提出期限・方法や変更事項については各単元担当教員から通知される。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B:著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則して取り扱うこと

教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『新体系看護学全書 基礎看護学1 看護学概論 第5版』	宮脇美保子他	メヂカルフレンド社 2021年	978-4-8392-3380-8
	2.	『看護覚え書—看護であること 看護でないこと— 改訂第8版』	F.Nightingale(湯楨ほか訳)	現代社 2023年	978-4-87474-199-3
	3.	『看護の基本となるもの 再新装版』	V.Henderson(湯楨ほか訳)	日本看護協会出版会 2016年	978-4-8180-1996-6
	4.	『ナイチンゲールと「三重の関心」病をいやす看護、健康をまもる看護』	Florence Nightingale早野ZITO真佐子訳	日本看護協会出版会 2020年	9784818023079
	5.	『トラベルビー人間対人間の看護』	J.Toravelbee(長谷川ほか訳)	医学書院 1974年	978-4260344876
	6.	『看護職の基本的責務2024年版 定義・概念・基本法・倫理』	手島恵	日本看護協会出版会 2023年	978-4-8180-2384-0

参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『科学的看護論 第3版 新装版』	薄井坦子	日本看護協会出版会 2014年	978-4-8180-1865-5
	2.	『看護に活かす基準・指針・ガイドライン集2023』	日本看護協会編	日本看護協会出版会 2023年	
	3.	『看護白書 令和5年度版』	日本看護協会編	日本看護協会出版会 2023年	
	4.	『人間であること』	時実利彦	岩波新書 2017年	
	5.	『看護倫理 見ているものが違うから起こること』	吉田みつ子	医学書院 2013	
	6.	『学生のための患者さんの声に学ぶ看護倫理』	吉川洋子他	日本看護協会出版会 2010	
	7.	『看護学テキストNICE 看護倫理 改定2版 よい看護・よい看護師への道しるべ』	小西恵美子	南江堂 2014	
	8.	『臨床倫理ベーシックレッスン 身近な事例から倫理的問題を学ぶ』	石垣靖子(他1名)	日本看護協会出版会 2012	
9.	『看護倫理ガイドライン』	日本看護倫理学会 臨床倫理ガイドライン検討委員会	看護の科学社 2018年	2147483647	

関連リンク	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK	

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/12(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護学の科目構造・位置づけ・学修方法			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/04/18(木)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	看護(学)の成立発展、重要概念			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/04/24(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護における人間理解の枠組み			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/05/08(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	環境と人間と健康の関係			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/05/15(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	看護の対象論:日常生活行動・基本的ニーズ			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2024/05/17(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の対象論:家族や社会とのつながりのなかで生きる人間			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/22(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の対象論:生涯をととして成長発達する人間			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/31(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の対象論:ストレス・苦痛・困難を生きる人間			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/06/03(月)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の目的論:看護理論・法律が規定する看護の定義・機能			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/06/14(金)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	健康・病気の多義的理解			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/06/17(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	看護の方法論:健康レベルと看護			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/06/20(木)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	看護の倫理1			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/06/20(木)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	看護の倫理2			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13

14.	2024/06/25(火)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	看護の方法論:他者理解・看護過程・チームナーシング			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/06/28(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護の発展:継続看護、機能の拡大、他職種連携			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/07/04(木)	3時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	科目修了筆記試験			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

シラバス参照

科目名	基礎看護学各論 I
科目コード	N41R-188
科目責任者(所属)	見城 道子
科目担当者	見城 道子 稲野辺 奈緒子 柏崎 郁子 小宮山 陽子 白田 ゆきの
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	対人援助の専門技術としての看護技術の特徴を理解したうえで、様々な看護に共通する基礎的技術の理論と方法を学び、看護技術の基本を修得する
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 専門技術としての対人援助の技術の特徴と看護技術の基本的な考え方を説明できる。(DP4-1) 2. 人間が人間を援助する必然性やその契機を説明できる。(DP4-1) 3. 看護におけるコミュニケーション・対話・態度の基本概念を理解し、方法を説明できる。(DP4-1) 4. 看護における観察と記録の重要性について説明できる。(DP4-1) 5. 看護における安全・安楽・自立の重要性について説明できる。(DP4-1) 6. 感染の基本概念について理解し、感染予防の方法を説明できる。(DP4-1) 7. バイタルサインのもつ意味を理解し、バイタルサイン測定の方法を説明できる。(DP4-1)
学修(教育)方法	講義・演習
評価方法(1) 総括的評価の対象	筆記試験90%、参加の態度・レポート等の提出物10%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護技術とは <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護技術の基本的考え方と修得方法を説明できる。[D-2-1)①②③] 2. 看護技術としての観察 <ol style="list-style-type: none"> 1) 観察の概念・要素と観察方法を説明できる。[D-2-2)-(1)①] 2) ヘンダーソンの基本的看護の構成要素に基づく観察の視点を説明できる。[D-2-2)-(1)③] 3. 看護を記録する技術 <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護記録の目的・意義と法的規定を説明できる。 2) 看護記録の構成を説明できる。 3) 診療情報の取り扱いを説明できる。[B-3-2)-(2)②⑤] 4) 看護の視点で観察した結果について事実と判断を区別して記録する必要性を説明できる。 4. 安全を守る技術[D-2-2)-(2)] <ol style="list-style-type: none"> 1) 安全を守る技術の意義と概念を説明できる。[A-6-2)①] 2) 安全を守る看護の視点を説明できる。[A-6-2)①] 5. 安楽を促進する技術[D-2-2)(3)①②③] <ol style="list-style-type: none"> 1) 安楽の意義と概念を説明できる。 2) 安楽を促進する看護の視点を説明できる。 3) 安楽にする方法(姿勢、ボディメカニクス、寝法、リラクゼーション)を説明できる。 6. 感染予防の技術[D-2-2)-(2)-②] <ol style="list-style-type: none"> 1) 感染予防の概念と意義を説明できる。 2) 感染予防の方法(スタンダードプリコーション、ガウンテクニック、無菌操作)を説明できる。 7. バイタルサイン測定の方法[D-2-2)-(1)②] <ol style="list-style-type: none"> 1) バイタルサインの概念と意義を説明できる。 2) バイタルサイン測定の方法(呼吸・脈拍・体温・血圧)を説明できる。
評価方法(3) 評価基準	<p>筆記試験、レポート等提出物を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、 C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> (1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論 (2) 事前学習 <ul style="list-style-type: none"> ・講義: 講義の単元についての教科書の該当ページを読む。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。

・演習: 演習計画を読み演習内容を把握する。自己評価表を読み行動目標を把握する。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
 (3) 事後学習
 ・講義: 担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する。
 ・演習: 自己評価表を確認して重要なポイントを理解できたか確認する。担当教員に指示された事後課題を実施する。
 (4) 課題のフィードバック方法: 単元の担当教員が掲示する。
 (5) 受講上の留意事項: 「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目で課される課題の提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知されます。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B: 著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとします。

教科書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ 第6版 2021年 ISBN 9784839233815』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233815
	2.	『新体系 看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ 第5版』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233825
	3.	『看護技術プラクティス[第4版]』	竹尾恵子監修	学研メディカル秀潤社 2019年	9784780913231
	4.	『看護覚え書—看護であること・看護でないこと—改定第8版』	Florence Nightingale湯楨ます 他訳	現代社 2023年	9784874741993
	5.	『人間対人間の看護』	Joyce Travelbee 長谷川浩 他訳	医学書院 1974年	9784260344876
	6.	『医療ケアを問いなおす—患者をトータルにみることの現象学』	榊原哲也	筑摩書房 2018年	9784480071583

参考書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『人間であること』	時実利彦	岩波書店 1970年	9784004161240
	2.	『我と汝・対話』	Martin Buber 植田重雄 訳	岩波書店 1979年	
	3.	『ハンセン病重監房の記録』	宮坂道夫	集英社 2006年	
	4.	『ケアの本質 生きることの意味』	Milton Mayerof 田村真他訳	ゆみる出版 1987年	
	5.	『アクト・オブ・ケアリング: ケアする存在としての人間』	Sister M. Simone Roach 鈴木智之 他訳	ゆみる出版 1996年	
	6.	『ブーバーに学ぶ「他者」と本当にわかり合うための30章』	齊藤啓一	日本教文社 2003年	
	7.	『ケアを問いなおす—〈深層の時間〉と高齢化社会』	広井良典	筑摩書房 1997年	
	8.	『看護の基本となるもの 再新装版』	Virginia Henderson湯楨ます 他訳	日本看護協会出版会 2016年	
	9.	『人間関係の看護論』	Hildegard E. Peplau 稲田八重子 他訳	医学書院 1973年	

	10.	『プロカウンセラーの共感の技術』	杉原保史	創元社	
				2015年	
	11.	『奇跡の脳』	Jill B. Taylor 竹内薫 訳	新潮社	
				2009年	
	12.	『跳びはねる思考 会話のできない自閉症の僕が考えていること』	東田直樹	イーストプレス	
				2014年	
13.	『自閉症の僕が跳びはねる理由』	東田直樹	角川文庫		
			2016年		
14.	『会津が生んだ聖母 井深八重-ハンセン病患者yに生涯を捧げた-』	星倭文子	歴史春秋出版		
			2013年		
15.	『看護形態機能学 生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会		
			2017年	9784818020610	
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/15(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護技術とは1			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/04/15(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護技術とは2			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/04/16(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	観察・記録			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/04/23(火)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25

	タイトル	安全を守る技術1			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/04/23(火)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	安全を守る技術2			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/05/10(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	感染予防1			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/10(金)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	感染予防2			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/14(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	感染予防3(演習A)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/05/14(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	感染予防3(演習B)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/05/15(水)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	安楽にする技術1(演習A/B)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/05/17(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	感染予防4(演習A)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/05/17(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	感染予防4(演習B)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/05/27(月)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	感染予防5			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
14.	2024/05/28(火)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	安楽にする技術2(演習A)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
15.	2024/05/28(火)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	安楽にする技術2(演習B)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
16.	2024/05/29(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	感染予防6(演習A)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子			

		稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			16	
17.	2024/05/29(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	感染予防6(演習B)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			17	
18.	2024/06/05(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	バイタルサイン1			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			18	
19.	2024/06/05(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	バイタルサイン2			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			19	
20.	2024/06/07(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	バイタルサイン3(演習A/B)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			20	
21.	2024/06/07(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	バイタルサイン4(演習A/B)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			21	
22.	2024/06/07(金)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	バイタルサイン5(演習A/B)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/06/11(火)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	対人援助の技術1			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2024/06/13(木)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	対人援助の技術2			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2024/06/18(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	対人援助の技術3			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2024/06/25(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	対人援助の技術4			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2024/06/26(水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	対人援助の技術5			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2024/07/02(火)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28

シラバス参照

科目名	基礎看護学各論Ⅱ
科目コード	N41R-189
科目責任者(所属)	見城 道子
科目担当者	見城 道子 稲野辺 奈緒子 柏崎 郁子 小宮山 陽子 白田 ゆきの
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	人間の日常生活を健康的に整えるための看護の理論と方法を学び、対象者の安全・安楽・自立に配慮した生活援助の基本を修得する。
到達目標	<p>●到達目標(DP3-1, DP4-②-I)</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康にとっての生活環境のもつ意味を理解し、生活環境を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 健康にとっての活動と休息のもつ意味を理解し、活動と休息を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 健康にとっての衣のもつ意味を理解し、衣を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 健康にとっての清潔のもつ意味を理解し、清潔を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 健康にとっての食のもつ意味を理解し、食を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 健康にとっての排泄のもつ意味を理解し、排泄を整えるための基本的な看護方法を説明できる。
学修(教育)方法	講義・演習
評価方法(1) 総合的評価の対象	筆記試験90%、参加の態度・レポート等の提出物10%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 生活環境を整える技術[D-2-1)①-③, D-2-3)①] <ol style="list-style-type: none"> 健康にとっての意味を説明できる。 看護の視点を説明できる。 看護方法(環境整備・ベッドメイキング・シーツ交換)を説明・実施できる。 活動と休息を整える技術[D-2-1)①-③, D-2-3)④] <ol style="list-style-type: none"> 健康にとっての意味を説明できる。 看護の視点を説明できる。 看護方法(体位変換・移乗・移送・安楽な体位)を説明・実施できる。 衣を整える技術[D-2-1)①-③, D-2-3)⑤] <ol style="list-style-type: none"> 健康にとっての意味を説明できる。 看護の視点を説明できる。 看護方法(寝衣交換)を説明・実施できる。 清潔を保持する技術[D-2-1)①-③, D-2-3)⑤] <ol style="list-style-type: none"> 健康にとっての意味を説明できる。 看護の視点を説明できる。 看護方法(足浴・爪切り、清拭、洗髪)を説明・実施できる。 食を整える技術[D-2-1)①-③, D-2-3)②] <ol style="list-style-type: none"> 健康にとっての意味を説明できる。 看護の視点を説明できる。 看護方法(食事介助、口腔ケア)を説明・実施できる。 経口摂取が困難な場合の看護方法について説明できる。 排泄を整える技術Ⅰ[D-2-1)①-③, D-2-3)③] <ol style="list-style-type: none"> 健康にとっての意味を説明できる。 看護の視点を説明できる。 看護方法(床上排泄)を説明・実施できる。
評価方法(3) 評価基準	<p>筆記試験、レポート等提出物を総合し、100点満点にて点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論 事前学習

・講義: 講義の単元についての教科書の該当ページを読む。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
 ・演習: 演習計画を読み演習内容を把握する。自己評価表を読み行動目標を把握する。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
 (3) 事後学習
 ・講義: 担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する。
 ・演習: 自己評価表を確認して重要なポイントを理解できたか確認する。担当教員に指示された事後課題を実施する。
 (4) 課題のフィードバック方法: 単元の担当教員が掲示する。
 (5) 受講上の留意事項: 「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目で課される課題の提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知される。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B: 著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとする。

教科書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術 I 第6版』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233815
	2.	『新体系 看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術 II 第5版』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233825
	3.	『看護技術プラクティス[第4版]』	竹尾恵子監修	学研メディカル秀潤社 2019年	9784780913231
	4.	『看護形態機能学 生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017年	9784818020610
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/05/20(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	環境を整える技術1			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2024/05/20(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	環境を整える技術2			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2024/05/21(火)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	環境を整える技術3A/B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/05/21(火)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	環境を整える技術4A/B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/05/27(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	活動と休息を整える技術1			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/05/30(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	活動と休息を整える技術2A/B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/30(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	活動と休息を整える技術3A/B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/31(金)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	活動と休息を整える技術4A			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/05/31(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	活動と休息を整える技術4B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/06/03(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	衣を整える技術1			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/06/04(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	衣を整える技術2A			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/06/04(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	衣を整える技術2B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/06/10(月)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	環境を整える技術5A/B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/06/10(月)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	環境を整える技術6A/B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/06/12(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	清潔を保持する技術1			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/06/12(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	清潔を保持する技術2			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2024/06/13(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	清潔を保持する技術3A/B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2024/06/18(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	清潔を保持する技術4A			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2024/06/18(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	清潔を保持する技術4B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2024/06/19(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	清潔を保持する技術5A			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2024/06/19(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	清潔を保持する技術5B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出				

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2024/06/24(月)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	食を整える技術1			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/06/24(月)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	食を整える技術2非経口			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2024/06/28(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	食を整える技術3A/B			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2024/07/01(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	排泄を整える技術 I 1			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2024/07/01(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	排泄を整える技術 I 2			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2024/07/02(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	排泄を整える技術 I 3A			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2024/07/02(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	排泄を整える技術 I 3B			

	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			28
29.	2024/07/09(火)	2時限	試験	-
	タイトル	試験		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			29

シラバス参照

科目名	基礎看護学各論Ⅲ
科目コード	N41R-190
科目責任者(所属)	見城 道子
科目担当者	見城 道子 稲野辺 奈緒子 柏崎 郁子 小宮山 陽子 白田 ゆきの
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	検査・治療を受ける状況を看護の立場から理解し、効果的に診療が受けられるように検査・治療に伴う看護の基本的知識と方法を学び、安全・安楽・自立に配慮した診療に伴う援助の基本を修得する。
到達目標	到達目標(DP4-②-I) 1. 診断治療過程における看護の役割について理解し、基本的な看護方法を説明できる。 2. 健康にとっての呼吸・循環・体温のもつ意味を理解し、呼吸・循環・体温を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 3. 排泄に関する障害について理解し、基本的な看護方法を説明できる。
学修(教育)方法	講義・演習
評価方法(1) 総合的評価の対象	筆記試験90%、参加の態度・レポート等の提出物10% 講義、演習、それぞれ授業時数の2/3以上出席した者を評価対象とする。
評価方法(2) 評価項目「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	1. 診断治療過程における看護の役割[D-2-4)①~⑤] 1) 診断治療過程について説明できる。 2) 診断治療過程における看護の役割・機能について説明できる。 2. 検査時の看護[D-2-4)①] 1) 検査に伴う基本的看護について説明できる。 2) 看護技術(静脈血採血法)について説明できる。 3. 治療時の看護[D-2-4)①~⑤] 1) 治療に伴う基本的看護について説明できる。 2) 看護技術(皮下注射・点滴静脈内注射)について説明できる。 4. 呼吸・循環・体温を整える技術[D-2-2)-(1), D-2-3)⑥] 1) 呼吸・循環・体温の健康にとっての意味を説明できる。 2) 呼吸・循環・体温を整えるための看護の視点を説明できる。 3) 基本的看護技術(吸引・吸入)について説明できる。 5. 排泄を整える技術Ⅱ[D-2-3)③] 1) 自然な排泄が困難な場合の看護について説明できる。 2) 看護技術(浣腸・導尿)について説明できる。
評価方法(3) 評価基準	筆記試験、レポート等提出物を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論 (2) 事前学習 ・講義: 講義の単元についての教科書の該当ページを読む。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。 ・演習: 演習計画を読み演習内容を把握する。自己評価表を読み行動目標を把握する。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。 (3) 事後学習 ・講義: 担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する。 ・演習: 自己評価表を確認して重要なポイントを理解できたか確認する。担当教員に指示された事後課題を実施する。 (4) 課題のフィードバック方法: 単元の担当教員が提示する。 (5) 受講上の留意事項: 「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目で課される課題の提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知されます。尚、「基礎看護学ファイル」内の資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B:著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとします。

教科書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ 第6版』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233815
	2.	『新体系 看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ 第5版』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233825
	3.	『看護技術プラクティス[第4版]』	竹尾恵子監修	学研メディカル秀潤社 2019年	9784780913231
	4.	『看護形態機能学 生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017年	9784818020610
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/07/04(木)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ 1			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/07/04(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ 2			
	担当者(所属)	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/07/05(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ 3A(浣腸)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/07/05(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ 3B(浣腸)			

	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			4	
5.	2024/07/08(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ4A(導尿)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			5	
6.	2024/07/08(月)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ4B(導尿)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			6	
7.	2024/09/03(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	検査・治療に伴う技術Ⅰ1			
	担当者(所属)	白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
8.	2024/09/03(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	検査・治療に伴う技術Ⅰ2			
	担当者(所属)	白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
9.	2024/09/05(木)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	検査・治療に伴う技術Ⅰ3A(静脈血採血)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
10.	2024/09/05(木)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	検査・治療に伴う技術Ⅰ4A(静脈血採血)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子			

		柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
11.	2024/09/06(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	検査・治療に伴う技術 I 3B(静脈血採血)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/09/06(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	検査・治療に伴う技術 I 4B(静脈血採血)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/09/09(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	検査・治療に伴う技術 II 1			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/09/09(月)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	検査・治療に伴う技術 II 2			
	担当者(所属)	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/09/13(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	検査・治療に伴う技術 II 3A(皮下注射・点滴静脈内注射)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2024/09/13(金)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	検査・治療に伴う技術 II 4A(皮下注射・点滴静脈内注射)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子			

		稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			16	
17.	2024/09/17(火)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	呼吸・循環・体温を整える技術1			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			17	
18.	2024/09/17(火)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	呼吸・循環・体温を整える技術2			
	担当者(所属)	小宮山 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			18	
19.	2024/09/19(木)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	検査・治療に伴う技術Ⅱ 3B(皮下注射・点滴静脈内注射)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			19	
20.	2024/09/19(木)	6時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	検査・治療に伴う技術Ⅱ 4B(皮下注射・点滴静脈内注射)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			20	
21.	2024/09/20(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	呼吸・循環・体温を整える技術3A(吸引・吸入)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			21	
22.	2024/09/20(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	呼吸・循環・体温を整える技術3B(吸引・吸入)			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/09/30(月)	2時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23

シラバス参照

科目名	基礎看護学実習 I
科目コード	N41R-210
科目責任者(所属)	見城 道子
科目担当者	見城 道子 稲野辺 奈緒子 柏崎 郁子 小宮山 陽子 白田 ゆきの
単位	2
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	地域包括ケアシステムにおける乳幼児施設、高齢者施設の役割と機能を知り、地域で暮らす人と共に過ごすことを通して、生活者としての人間理解を深めるとともに、幼児や高齢者との関わりから、健康や成長発達を促す援助者としての人間関係の形成に必要な基礎的能力を養う。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児や高齢者の活動に参加し、日常生活の観察に基づいて、人の基本的ニーズの実際を考えることができる。(DP1-Ⅱ) 2. 相手の価値観を理解し、援助者として人間関係を形成する。(DP2-Ⅱ) 3. 健康および成長発達を促す援助者としての関わりについて、体験に基づいて説明できる。(DP3-Ⅱ) 4. 幼児や高齢者との関わり、活動する中で看護の視点で生活を観察できる。(DP4-1-Ⅱ) 5. 健康や成長発達を促す人間関係の展開を考察できる。(DP4-2-Ⅱ) 6. 地域包括ケアシステムにおける乳幼児施設、高齢者施設および援助者の役割について考えることができる。(DP5-1-Ⅱ、DP5-2-Ⅱ) 7. 臨地実習で体験した事実について、理論に基づいて考察できる。(DP6-Ⅱ) 8. 実習生としての自己の態度が周りに与える影響を理解し責任と誠意ある行動がとれる。(DP7-1-Ⅱ) 9. 現在の自己の援助者としての能力を客観的に評価できる。(DP7-2-Ⅱ)
学修(教育)方法	臨地実習(乳幼児施設、および高齢者施設で実習を行う)
評価方法(1) 総括的評価の対象	実習記録物、および、出席状況を含めた実習内容・態度により行う 実習記録物(70%)、実習内容・態度(30%)
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1. 観察したことを基本的ニーズの項目ごとに記述できる(観察記録用紙) 2. 個々の幼児や高齢者に応じた関わりについて記述できる(レポート) 3. 施設で行われていた健康および成長発達を促す関わりについて考察できる(レポート) 4. 自身が高齢者や幼児に関わった場面を具体的に取り上げ、人間関係の展開とその意味について考察できる(プロセスレコードおよびレポート) 5. 観察記録用紙に事実を主観的情報(S)と客観的情報(O)に分けて記述できる(観察記録用紙) 6. 地域における乳幼児施設、高齢者施設の役割について記述できる(事前学修) 7. 実習施設で幼児・高齢者に関わる職種を記述できる(事前学修) 8. 引用文献を効果的に用いて考察できる(レポート) 9. レポートはチェックリストの項目を満たすことができる(レポート) 10. 身だしなみを整えることができる 11. 時間を守ることができる 12. 誠意ある振る舞いができる(挨拶、言葉遣い、所作) 13. 提出期限内に記録物を提出できる 14. 自主的に健康管理ができる 15. 自分のふるまいやかかわりをふりかえり自己評価できる(自己評価表) 16. 今後の課題を発見できる(自己評価表もしくはレポート)
評価方法(3) 評価基準	<p>評価項目に基づき、実習記録物(70%)、実習内容・態度(30%)を点数化し、本学の規定に基づき、総合点を評価する。</p> <p>S. 極めて良く理解している(90-100)、A. 良く理解している(80-89)、 B. 平均的に理解している(70-79)、C. 最低限は理解している(60-69)、 D. 理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<ol style="list-style-type: none"> (1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目: 看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、地域包括ケア概論。 (2) 事前学習/事後学習の内容・時間: 「基礎看護学実習Ⅰ要項」を参照する。 (3) 課題のフィードバック方法: 担当教員が提示する。 (4) 受講上の留意事項: 「基礎看護学ガイダンス」「基礎看護学実習Ⅰ要項」を参照する。課題の提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知される。配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B: 著作権保護の対象となる情報

に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとする。
 (5) 施設別オリエンテーションの方法については、全体オリエンテーションで説明する。

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
1.	『人間対人間の看護』	Joyce Travelbee 長谷川浩 他訳	医学書院 1974	
2.	『看護覚え書: 看護であること・看護でないこと(第7版)』	Florence Nightingale湯槇ます 他訳改訳	現代社 2011	
3.	『看護の基本となるもの(再新装版)』	Virginia Henderson 湯槇ます 他訳	日本看護協会出版会 2016	
4.	『さくらんぼ坊や1 幼児の全面発達を求めて』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
5.	『さくらんぼ坊や2 模倣と自立』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
6.	『さくらんぼ坊や3 言葉と自我』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
7.	『さくらんぼ坊や4 4才と仲間』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
8.	『さくらんぼ坊や5 5才と仲間』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
9.	『さくらんぼ坊や6 自治と創造』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
10.	『健康・保健シリーズ 乳幼児の発達と保育 ころとからだを育てるあそびの環境0歳児』	大橋喜美子 原案・監修	医学映像教育センター 制作著作 2011	
11.	『健康・保健シリーズ 乳幼児の発達と保育 ころとからだを育てるあそびの環境1歳児・2歳児』	大橋喜美子 原案・監修	医学映像教育センター 制作著作 2011	
12.	『健康・保健シリーズ 乳幼児の発達と保育 ころとからだを育てるあそびの環境3歳児・4歳児・5歳児』	大橋喜美子 原案・監修	医学映像教育センター 制作著作 2011	
13.	『3年間の保育記録①(3歳児前半)よりどころを求めて ②(3歳児後半)やりたいでも、できない』	神長美津子 他解説・監修	岩波映像制作著作 2004	
14.	『3年間の保育記録③(4歳児)先生とともに ④(5歳児)育ちあい学びあう生活のなかで』	神長美津子 他解説・監修	岩波映像制作著作 2005	
15.	『看護教育シリーズ 目で見える老年看護学 高齢者の生理機能 1感覚・運動・神経系第2版』	堀内ふき 監修	医学映像教育センター 制作著作 2007	

	16.	『看護教育シリーズ 目で見る老年看護学 高齢者の生理機能 2消化・腎・排泄系第2版』	堀内ふき 監修	医学映像教育センター 制作著作	2007
	17.	『看護教育シリーズ 目で見る老年看護学 高齢者の生理機能 3循環・呼吸系第2版』	堀内ふき 監修	医学映像教育センター 制作著作	2007
	18.	『看護教育シリーズ 看護のための対話学習 高齢者との対話：対話が弾むための態度』	清水裕子 原案 監修	医学映像教育センター 制作著作	2010
	19.	『特別支援学校・福祉施設 見学ツアー 高齢者の施設』	橋本創一 監修	アローウィン 制作・販売	2013
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/09/10(火)	3時限	実習	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション①			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/09/10(火)	4時限	実習	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション①			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/09/10(火)	5時限	実習	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション①			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			

4.	2024/10/04(金)	3時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション②			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/10/04(金)	4時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション②			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/10/04(金)	5時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション②			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/10/04(金)	6時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	オリエンテーション②			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/10/11(金)	1時限	実習	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/10/11(金)	2時限	実習	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/10/11(金)	3時限	実習	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/10/11(金)	4時限	実習	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/10/11(金)	5時限	実習	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/10/15(火)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2024/10/15(火)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2024/10/15(火)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	高齢者施設			

	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			15
16.	2024/10/16(水)	1時限	実習	各施設 09:00-10:10
	タイトル	高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			16
17.	2024/10/16(水)	2時限	実習	各施設 10:25-11:35
	タイトル	高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			17
18.	2024/10/17(木)	1時限	実習	各施設 09:00-10:10
	タイトル	高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			18
19.	2024/10/17(木)	2時限	実習	各施設 10:25-11:35
	タイトル	高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			19
20.	2024/10/17(木)	3時限	実習	各施設 12:30-13:40
	タイトル	高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			20

21.	2024/10/18(金)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2024/10/18(金)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/10/18(金)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2024/10/21(月)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2024/10/21(月)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2024/10/21(月)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2024/10/21(月)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2024/10/21(月)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2024/10/21(月)	6時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2024/10/22(火)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1G:乳幼児施設/3G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2024/10/22(火)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31
32.	2024/10/22(火)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設			

	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			32
33.	2024/10/22(火)	4時限	実習	各施設 13:55-15:05
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			33
34.	2024/10/22(火)	5時限	実習	各施設 15:15-16:25
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			34
35.	2024/10/22(火)	6時限	実習	各施設 16:35-17:45
	タイトル	1G:乳幼児施設/2G:高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			35
36.	2024/10/23(水)	1時限	実習	各施設 09:00-10:10
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			36
37.	2024/10/23(水)	2時限	実習	各施設 10:25-11:35
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			37

38.	2024/10/23(水)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				38
39.	2024/10/24(木)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				39
40.	2024/10/24(木)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				40
41.	2024/10/24(木)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				41
42.	2024/10/24(木)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				42
43.	2024/10/24(木)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				43
44.	2024/10/24(木)	6時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	1G:高齢者施設/2G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				44
45.	2024/10/25(金)	1時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				45
46.	2024/10/25(金)	2時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				46
47.	2024/10/28(月)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3G:乳幼児施設/4G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				47
48.	2024/10/28(月)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3G:乳幼児施設/4G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				48
49.	2024/10/28(月)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3G:乳幼児施設/4G:高齢者施設			

	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			49
50.	2024/10/28(月)	4時限	実習	各施設 13:55-15:05
	タイトル	3G:乳幼児施設/4G:高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			50
51.	2024/10/28(月)	5時限	実習	各施設 15:15-16:25
	タイトル	3G:乳幼児施設/4G:高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			51
52.	2024/10/28(月)	6時限	実習	各施設 16:35-17:45
	タイトル	3G:乳幼児施設/4G:高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			52
53.	2024/10/29(火)	1時限	実習	各施設 09:00-10:10
	タイトル	3G:乳幼児施設/4G:高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			53
54.	2024/10/29(火)	2時限	実習	各施設 10:25-11:35
	タイトル	3G:乳幼児施設/4G:高齢者施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			54

55.	2024/10/29(火)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3G:乳幼児施設／4G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				55
56.	2024/10/29(火)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3G:乳幼児施設／4G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				56
57.	2024/10/29(火)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3G:乳幼児施設／4G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				57
58.	2024/10/29(火)	6時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	3G:乳幼児施設／4G:高齢者施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				58
59.	2024/10/30(水)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3G:高齢者施設／4G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				59
60.	2024/10/30(水)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3G:高齢者施設／4G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				60
61.	2024/10/30(水)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3G:高齢者施設/4G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				61
62.	2024/10/31(木)	1時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3G:高齢者施設/4G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				62
63.	2024/10/31(木)	2時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3G:高齢者施設/4G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				63
64.	2024/10/31(木)	3時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3G:高齢者施設/4G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				64
65.	2024/10/31(木)	4時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3G:高齢者施設/4G:乳幼児施設			
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				65
66.	2024/10/31(木)	5時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3G:高齢者施設/4G:乳幼児施設			

	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			66
67.	2024/10/31(木)	6時限	実習	各施設 16:35-17:45
	タイトル	3G:高齢者施設/4G:乳幼児施設		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			67
68.	2024/11/01(金)	1時限	実習	- 09:00-10:10
	タイトル	学内実習		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			68
69.	2024/11/01(金)	2時限	実習	- 10:25-11:35
	タイトル	学内実習		
	担当者(所属)	見城 道子 小宮山 陽子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 白田 ゆきの		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			69

シラバス参照

科目名	地域包括ケア概論
科目コード	N51R-221
科目責任者(所属)	清水 洋子
科目担当者	清水 洋子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年後期 その他 その他 -

目的	地域で暮らす人々の生活を支える地域社会と必要な資源、生涯にわたり地域社会の中でその人らしく健康な生活をするために必要な包括的健康支援およびシステムとその構成要素について学び、支援に関わる看護職および他の専門職、市民等の役割について理解する。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.地域で暮らす人々の生活や健康の特徴や課題、個人の健康と社会や地域とのつながりを説明することができる(DP5①-レベルⅠ) 2.地域で暮らす人々の生活を支えるために必要な資源について説明することができる。(DP5①-レベルⅠ) 3.人々の暮らしを支えるために必要な保健、医療、福祉、教育等のサービスの目的、支援機関と職種の種類について説明することができる。(DP5①-レベルⅡ) 4.地域包括ケアの必要性、地域包括ケアシステムを構成する要素について説明することができる。(DP5①-レベルⅡ) 5.地域包括ケアにおける看護職に期待される役割、支援について説明することができる。(DP5①-レベルⅣ) 				
学修(教育)方法	講義・演習				
評価方法(1) 総括的評価の対象	定期試験60%、演習課題[参加状況と成果]および課題レポートの内容40%				
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1.保健・医療・福祉における協働の目的と意義、看護職に求められる役割を説明できる。[A-5-1①] 2.看護職が活躍する多様な場とそこでの役割を理解できる。[A-7-2①] 3.人々に必要な地域のケアシステムやネットワークについて、関連機関や多職種と連携・協働構築の必要性について説明できる。[B-2-4②] 				
評価方法(3) 評価基準	<p>試験結果(60%)、演習参加状況と成果、課題レポート等(40%)により100点満点で点数化する。</p> <p>S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、60点(C評価)以上を合格とする。</p>				
事前・事後学修					
受講上の伝達事項	<p>事前学修/事後学修の内容・時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること(15分)。 ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと(30分)。 ・各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること(30分)。 ・各演習の事後学習として、グループで話し合った内容をもとに、提示された課題を加除修正すること(30分)。 				
教科書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他	中央法規 2021	978-4-8058-8388-4
2.	『ナーシンググラフィカ基礎看護学①看護学概論第7版』	志自岐康子他編	メディカ出版 2022	978-4-8404-7535-8	

参考書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『国民衛生の動向2023/2024』	厚生統計協会	厚生統計協会 2023	
	2.	『在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして 改訂 第2版』	石垣和子、上野まり編	南江堂 2017	978-4-524-25862-8
	3.	『公衆衛生マニュアル2018』	柳川 洋、中村好一	南山堂 2022	978-4-525-18750-7
	4.	『系統看護学講座専門基礎分野社会保険・社会福祉第23版』	福田素生	医学書院 2022	978-4-260-04859-0
	5.	『はじめてのIP :連携を学びはじめる人のためのIP入門 』	大嶋伸雄 編著	協同医書出版社 2018	978-4763960313
	6.	『医療福祉をつなぐ関連職種連携』	北島正樹編	南江堂 2013	978-4524268023
	7.	『IPWを学ぶ :利用者中心の保健医療福祉連携』	埼玉県立大学 編	中央法規出版 2009	978-4805848685
	8.	『これからの退院支援・退院調整:地エネらリステナースがつなぐ外来・病棟・地域』	宇都宮宏子他編	日本看護協会出版会 2011	978-4818015982
	9.	『地域・在宅看護論第6版』	尾崎章子、佐野けさ美編著	医歯薬出版 2021	9978-4-8392-3383-9
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表						
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間	
1.	2024/09/12(木)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25	
	タイトル	地域包括ケアの概要、歴史的背景、目的と意義				
	担当者(所属)	清水 洋子				
	コアカリキュラム/S10国試出題基準					
	講義資料番号/連番(LMS)					1
2.	2024/09/17(火)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25	
	タイトル	保健、医療、福祉、教育等の支援の目的、内容				
	担当者(所属)	見城 道子				
	コアカリキュラム/S10国試出題基準					
	講義資料番号/連番(LMS)					2

3.	2024/09/17(火)	6時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	地域包括ケアにおける看護活動の場と役割			
	担当者(所属)	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2024/11/08(金)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	地域包括ケアにおける看護職の支援の実際			
	担当者(所属)	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2024/11/11(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	健康と生活を支えるための資源やサービス①課題AL			
	担当者(所属)	見城 道子 清水 洋子 森 佑子 柏崎 郁子 湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/11/11(月)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	健康と生活を支えるための資源やサービス②課題AL			
	担当者(所属)	見城 道子 清水 洋子 森 佑子 柏崎 郁子 湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/11/20(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	健康と生活を支えるための資源やサービス③GW・発表			
	担当者(所属)	見城 道子 清水 洋子 森 佑子 柏崎 郁子 湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/11/20(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	健康と生活を支えるための資源やサービス④GW・発表			
	担当者(所属)	見城 道子 清水 洋子 森 佑子 柏崎 郁子 湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/11/27(水)	2時限	試験	-	10:25-11:35

タイトル	試験
担当者(所属)	清水 洋子
コアカリキュラム/S10国試出題基準	
講義資料番号/連番(LMS)	9

シラバス参照

科目名	アカデミックスキル演習 I
科目コード	N61R-230
科目責任者(所属)	吉武 久美子
科目担当者	吉武 久美子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年通年 その他 その他 -

目的	学生が大学で学ぶことの意義を理解し主体的に学修し、メンバーと協力するために必要な知識と方法を修得する。インターネット情報、SNSを扱う際の倫理と責任を理解し、パソコンの基本的な操作と文書作成の方法を修得する。レポートの書き方を理解して、文書の適切な作成、活用方法を修得する。医学部協働教育をとおして、組織人としての医療人の成長を目指して患者安全に必要な知識・技能・行動・態度を修得する。										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主体的な学修の意義を理解し、その方法としてポートフォリオの活用方法を理解できる。 2. パソコンの正しい使い方、文書作成の基本を理解し、文書を一人で作成することができる。 3. メールのマナー、SNSの扱い方とそのマナーについて理解できる。 4. 図書館の使い方、文献検索の方法を理解し、情報を適切に収集することができる(DP6-レベルⅡ) 5. レポートの書き方について、基本的な知識を習得し、適切なレポート作成ができる。 6. AI・データの利活用について、社会で起きている変化、最新の動向、活用領域、活用のための技術とその現場について理解できる。 7. 女性医療人として患者安全のためにとるべき行為について理解する。 8. エラーの本質を理解し、医療上のエラーから学んで患者安全を改善する方法を理解する。 										
学修(教育)方法	<p>演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識の定着・確認: 演習では課題レポートがあります。 ・意見の表現・交換: グループワーク・課題レポートがあります。 <p>質問がある場合は、対面授業での口頭および、各担当者へのメールでお願いします。</p>										
評価方法(1) 総括的評価の対象	参加の程度20%、レポート等の提出物80%										
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学生としてアクティブラーニングを行うことの意義を理解できる。 2. ポートフォリオの活用する意義とその方法を理解できる。(A-91②③) 3. 文献検索の方法を理解し、適切な方法で情報収集と文献の活用ができる。 4. パソコンの適切な使用方法を理解し、文書作成が一人でできる。 5. レポート作成を適切な方法で行うことができる。 6. グループワークをとおして、メンバーシップ、リーダーシップを理解できる。 7. ヒューマンエラーの本質の理解と患者安全改善方法を理解する。(D-62)①②④) 										
評価方法(3) 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークの参加度(積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等)20% ・レポート・提出物(体裁・表現力・論理性等)の評価80%として、点数化を行って、S: きちんと良く理解している(90点以上)、A: よく理解している(80-89)、B: 平均的に理解している(70-79)、C: 最低限は理解している(60-69)、D: 理解不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。 										
事前・事後学修	<p>【事前学習】文書作成、レポートの書き方: テキストの例題や実習内容を確認しておく。</p> <p>【事後課題】文書作成、レポートの書き方: 各回で学修したテキスト範囲内の例題や課題を確認し、講義内で提出課題にできなかった実習を各自実施する。</p>										
受講上の伝達事項	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全学は、キャリア発達論Ⅰで使用したテキスト「WHO患者安全カリキュラムガイド」も使用する。 ・図書館の使い方・文献検索は、A・Bグループにわかれて実施する。日時を間違えないように参加すること。 ・PCの使い方、文書作成1～4、レポートの書き方は、A・Bグループに分かれて対面で実施する。日時を間違えないように参加すること。 										
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段: 出版社 下段: 出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『看護学生のためのよくわかる大学での学び方第2版』</td> <td>前原澄子監修</td> <td>金芳堂</td> <td>978-4-7653-1768-9</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN	1.	『看護学生のためのよくわかる大学での学び方第2版』	前原澄子監修	金芳堂	978-4-7653-1768-9
No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN							
1.	『看護学生のためのよくわかる大学での学び方第2版』	前原澄子監修	金芳堂	978-4-7653-1768-9							

			2018	
	2.	『30時間アカデミックoffice2019』	杉本くみ子・大澤栄子	実務出版 2019 978-4-407-34833-0
参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/12(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション・PF			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
2.	2024/04/12(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	A:メールマナーほか			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
3.	2024/04/12(金)	6時限	講義	-	16:35-17:35
	タイトル	B:メールマナーほか			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
4.	2024/04/26(金)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	A:図書館使い方			
	担当者(所属)	加藤 砂織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				
5.	2024/04/26(金)	2時限	講義	図書館	10:25-11:35
	タイトル	A:文献検索			
	担当者(所属)	加藤 砂織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				

6.	2024/04/26(金)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	B:図書館使い方			
	担当者(所属)	加藤 砂織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/04/26(金)	5時限	講義	図書館	15:15-16:25
	タイトル	B:文献検索			
	担当者(所属)	加藤 砂織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/21(火)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	A:文書作成1			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/05/21(火)	6時限	講義	-	16:35-17:35
	タイトル	A:文書作成2			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/05/24(金)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	B:文書作成1			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/05/24(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	B:文書作成2			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/06/04(火)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	A:文書作成3			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2024/06/04(火)	6時限	講義	-	16:35-17:35

	タイトル	A:文書作成4			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
14.	2024/06/05(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	B:文書作成3			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
15.	2024/06/05(水)	2時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	B:文書作成4			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			15	
16.	2024/06/11(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	A:レポートの書き方1			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			16	
17.	2024/06/11(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	A:レポートの書き方2			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			17	
18.	2024/06/14(金)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	B:レポートの書き方1			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			18	
19.	2024/06/14(金)	6時限	講義	-	16:35-17:35
	タイトル	B:レポートの書き方2			
	担当者(所属)	吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			19	
20.	2024/06/24(月)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	AIについて			

	担当者(所属)	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2024/07/03(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	【収録】ビックデータについて			
	担当者(所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2024/07/10(水)	1時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	【収録】臨床応用			
	担当者(所属)	正宗 賢			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2024/09/25(水)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2024/09/25(水)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	患者安全学			
	担当者(所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24

シラバス参照

科目名	キャリア発達論 I
科目コード	N71R-235
科目責任者(所属)	吉武 久美子
科目担当者	吉武 久美子
単位	1
必修・選択	必須科目
開講年次	1年生
開講期	1年前期 その他 その他 -

目的	看護専門職として生涯を通して、主体的に学修し続ける必要性を理解し、キャリアデザインを行うための基盤となる知識およびキャリアビジョンを実現するための方法を修得する。「至誠と愛」の教育理念を理解し、自身のキャリアにつなげて志向するとともに、医学部協働教育をとおして、組織人としての医療人の成長を目指して患者安全に必要な知識を修得する。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護職として生涯を通して学修し続ける必要性とその方法について理解する (DP7-レベル I) 2.女性医療人のキャリアをモデルとし、個々のキャリアを展望し表現することができる。(DP7-レベル II) 3.具体的なキャリアビジョンを検討し、実現するための方法を主体的に学修する。(DP7-レベル II) 4.看護職として、自己の健康管理をするための知識とその方法を理解する。 5.社会規範教育(6要素:本学の理念、挨拶、ボランティア、掃除、社会規範、共感・信頼)についての基本的知識を理解する。 6.「至誠と愛」について看護職のキャリアとつなげて考えることができる。 7.患者安全の原則とその意義を理解し、有害事象の発生頻度および影響を最小限に抑え、有害事象からの回復を最大限に高めていくうえで患者安全がどのような役割を果たすかを学ぶ。 8.ヒューマンファクターズと患者安全の関係性について理解し、その知識を臨床や実務の場で応用できるようになる。 9.医療提供システムのもつ複雑性および患者管理にもたらす影響について理解する。 10.システム思考を用いることによって、どのように医療が改善され、どのようにして有害事象を最小限に減らせるかを理解する。
学修(教育)方法	<p>講義 AL</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識の定着・確認:課題レポート・アンケート(社会規範教育について)を実施する。 ・意見の表現・交換:他学年とのグループワークによる意見交換をとおして表現力・聴く力を養う。
評価方法(1) 総括的評価の対象	参加の程度20%、レポート等の提出物80%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載	<ol style="list-style-type: none"> 1.生涯にわたる自己研鑽の必要性を理解できる。(A-9-1①) 2.日常生活のなかで省察の重要性を理解し実施できる。(A-9-1②) 3.個々のキャリアを展望し、キャリアビジョン実現のための方法を検討できる。(A-9-1③) 4.建学の精神を理解し、個々のキャリアとのつながりについて説明できる。 5.健康管理のための方法を理解し、セルフケアができる。 6.実際の医療には多職種が多段階の医療業務内容に関与していることを具体的に説明できる。(D-6-2)③) 7.医療上の事故等を防止するには、個々の注意(ヒューマンエラーの防止)はもとより、組織的なリスク管理(制度・組織エラーの防止)が重要であることを説明できる。(D-6-2)①②③) 8.医療現場における報告・連絡・相談と記録の重要性や診療録の改ざんの違法性を説明できる。
評価方法(3) 評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークの参加度(積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等)20% ・レポート(体裁・表現力・論理性等)評価80%として、点数化を行って、S:きわめて良く理解している(90点以上)、A:よく理解している(80-89)、B:平均的に理解している(70-79)、C:最低限は理解している(60-69)、D:理解不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修	
受講上の伝達事項	<ul style="list-style-type: none"> ・第13-15回は医学と協働授業である。テキスト「WHO患者安全カリキュラムガイド」を使用するため必ず持参すること。 ・本学の理念・建学の精神をしっかりと理解して、他学年とのグループワーク・講演・読書などをとおして、本学の学生としてふさわしい行動について考えられるように、積極的にとりこんで欲しい。 <p>【事前学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義資料が提示されているときは、事前にWebclassを使って読んでから参加すること。 <p>【事後学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会やNHRの参加では、参加後にリフレクションシートを通して、学びを深めることをして欲しい。 ・吉岡弥生伝を読んで、レポート作成するとともに、各自が「至誠と愛」の理念の意味とそれにふさわしい行動について考えられるようにする。

教科書	No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN
	1.	『吉岡弥生一吉岡弥生伝』	吉岡弥生	日本図書センター 1998	
	2.	『WHO患者安全カリキュラムガイド多職種版』	世界保健機関著、東京医科大学訳	2011	2147483647
参考書					
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2024/04/16(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション・キャリアとは			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2024/04/16(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	継続的な主体的学習と成長			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2024/04/17(水)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	学生生活と健康管理1			
	担当者(所属)	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2024/04/23(火)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	大学で学ぶとは			
	担当者(所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2024/04/23(火)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	社会規範教育			
	担当者(所属)	吉武 久美子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2024/05/07(火)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	NHR【看護学部人間関係論】キャリアを考える1 グループディスカッション			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2024/05/07(火)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	NHR【看護学部人間関係論】キャリアを考える2 グループディスカッション			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2024/05/07(火)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	NHRキャリアを考える3			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2024/05/22(水)	3時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	吉岡彌生記念講演			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2024/05/22(水)	4時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	吉岡彌生記念講演			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2024/05/22(水)	5時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	吉岡彌生記念講演			
	担当者(所属)	吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2024/07/08(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40

	タイトル	学生生活と健康管理2			
	担当者(所属)	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/01/06(月)	3時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学1			
	担当者(所属)	清水 優子 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/01/06(月)	4時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	患者安全学2			
	担当者(所属)	清水 優子 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/01/06(月)	5時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	患者安全学3			
	担当者(所属)	清水 優子 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15